WPBC

キン肉(にく)マンII世 究極の超人タッグ編

08

ゆでたまご

WPBC キン肉マンII世 究極の超人タッグ編 08 ゆでたまご 集英社

9784088574677
1929979005054
ISBN978-4-08-857467-7
C9979 ¥505E
定価 本体505円＋税
雑誌 43420－78

キン肉マンII世 究極の超人タッグ編

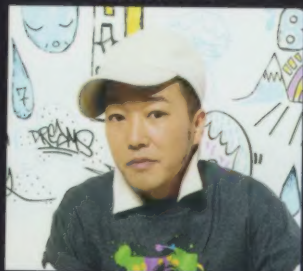
08『究極の超人タッグ戦』Aブロック一回戦を、辛くも勝ち抜いた万太郎＆カオス組。続くBブロックのロビン＆キッド組も、思わぬ深手を負いながらも、二回戦へ進出した!!
そして2試合目に登場したのは、謎のヌイグルミタッグ「ヘルズ・ベアーズ」!! そのかわいい見た目に隠されていた、驚愕の正体がついに明らかとなり…!?

ゆでたまご

最近はシネコンブームで、ちっちゃいサイズのスクリーンの映画館ばかりで、わたしたちのような昔ながらの大型スクリーンの大劇場で育った映画ファンは寂しい思いをしています。わたしたちの学生の頃は〝シネラマ〟や〝D－150〟と呼ばれる超大型のスクリーンでの上映方式でどっぷりと映画の世界に浸ったものです。スクリーンだけでなく、劇場内をグルングルン音が駆け巡る〝サーカス・サウンド〟っていうのもあったし『大地震』という作品では、実際に劇場内がグラグラと揺れる〝センサラウンド方式〟なんて、こけおどし効果もありました（笑）。

LOVE
PBC

SPECIAL GUEST

SEAMO（シーモ）

私の少年時代はキン肉マンと共にありました。友情の尊さを学びました。死ぬほどキン消し集めました。パロスペシャルをかけあいました。ウルフマンがアニメではリキシマンでした。キン肉マンの素顔でドブ川が綺麗になりました。上げだしたらキリがない思い出の数々。そんな思い出と、まさか大人になってプレイボーイで逢えると思いませんでした。そしてまさか、万太郎達が時間を超えて、懐かしき宇宙超人タッグ・トーナメントで入り乱れるとは…もう震えがとまりません！個人的にはカオスが人間なのか超人なのか？どう覚醒していくのか期待です。グレートとして、プリンス・カメハメに負けない活躍を期待しています！

（ミュージシャン）

WPBC

キン肉(にく)マンII世

究極の超人タッグ編

08

ゆでたまご

WPBC

キン肉(にく)マンII世

究極の超人タッグ編

08

ゆでたまご

集英社

WPBC

集英社

キン肉(にく)マンII世

究極の超人タッグ編

team. COSMOS

08

ゆでたまご

キン肉マンII世 究極の超人タッグ編 08

CONTENTS

これは——っ!
超人格闘技界始まって以来の派手派手メルヘンチック演出で入場してくる…

チャンチャラ

チャンチャラチャンチャン

ヘルズ・ベアーズ
マイケル&ベルモンド——ッ

第79話
異色のメルヘン超人にうっとり!?

川崎(かわさき)球場——

チャンチャラチャンチャン

キャーッ

先ほどまで閑古鳥(かんこどり)が鳴いていた川崎球場…

しかし 間引きバトルロイヤルや組み合わせ抽選会でその愛らしい姿をテレビで見て

すっかり虜となった少女たちが このクマちゃんタッグをひと目見ようと全国から つめかけた模様です!

ヒャアア〜〜〜ッ ど派手な入場がオハコの

キン肉族のボクがビックらこいたぞ〜〜〜っ

マンタ〜〜〜ッ この大観衆 第1試合のあんたたちの試合を見て

駆けつけたファンではないようね〜〜〜〜っ

グイ

ハイ あげるよ クゥ〜〜ン

キャア〜〜〜ッ マイケル〜〜〜ッ!

ベルモンド かわいい〜〜〜っ

わたしも ちょうだい!

ハイ 押さないでね クゥ〜〜ン

ねえ ジャクちゃん
よくよく見ると
あのクマコンビ
案外 カワイイん
じゃない？
そうなんです わたしも
あのクマちゃんたち
キューティーだと
思ってたんです！
ウン！
キャー！
クゥ〜〜〜ン
キャー！
クマちゃ〜〜〜ん
カワイイーーッ
ピキピキ〜〜〜ッ
あんなにキラキラと
電力を無駄に
消費しおって〜〜っ
ヌラ
ヌラ
〜〜〜ッ！

ファア〜〜〜ッ
緊張して見てたのに一気に脱力しちまったぜ

万太郎たちニュージェネレーションの試合も終わったことだし…

この試合はやる前から勝敗は見えている

いくらオレたちはシードだといっても

呑気に構えてられないぜ
帰ってツープラトンの練習といこうぜ

ヌチャ

あ…
汗……

い…いやな胸騒ぎがする…

モ…モンゴルマン おまえが強豪がそろう Aブロックの偵察をやめ

Aブロック

Bブロックを選択したのは この試合を見るため だったというのか ——っ

わ…わたしにもなぜだかわからないんだ……

しかしわたしの本能が訴えかけてくるんだ

この闘いを見よ…と…

キャ――ッ！
手にふれちゃった――っ！
キャ
…ったく女ってやつはなんでああもヌイグルミに弱いのかな――っ
ただの肥満デブじゃんなあ
それに比べたらボクの発達した二頭筋や大胸筋は男の魅力…
フェロモンムンムンだと思うんだけどなア～～～ッ！
ドワーーーッ
キャキャ
なあどう思う？グレート
ズル

いつの間に風船もらった——っ

だってメッチャカワイイんだよ〜〜〜っ

ゲッ…サ…サイン入り〜〜〜っ

さあできた！

しかも風船入れるための特製ケース作ってるし——っ

ここに飾っとこ♪

ドワーッ

サッ

さあ〜〜〜っ女性ファンにとり囲まれ立ち往生していたヘルズ・ベアーズを乗せていた馬車が

♪チャンチャラ

チャンチャン

チャン♪

今ようやくリング前に着いた——っ

ヴィーーン

ヴィーーン

ピキピキ〜〜〜ッ
いつまで
待たせたら
気がすむんだ
〜〜〜〜っ!

ガシャシ

ヌラヌラ

青コーナー
196cm 160kg
メテオ
マ〜〜ン！

232cm 181kg
スプートニック
マーーン！

チーム・
コースマス！

ブーブー〜

あーーっと 場内を埋めつくす
ヘルズ・ベアーズファンにとっては
チーム・コースマスは
ヒール以外の何者でもないーーっ！

ヌラヌラヌラ
まあ 今のうちに
ブーイング
しまくってれば
いいさ

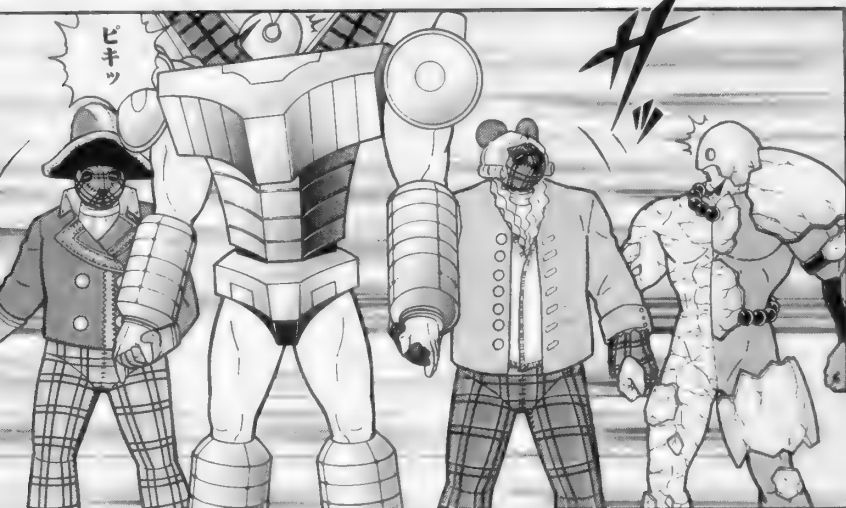
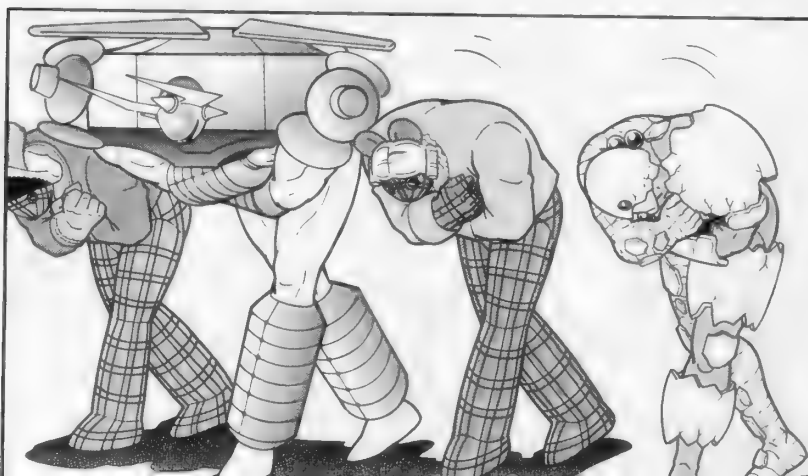
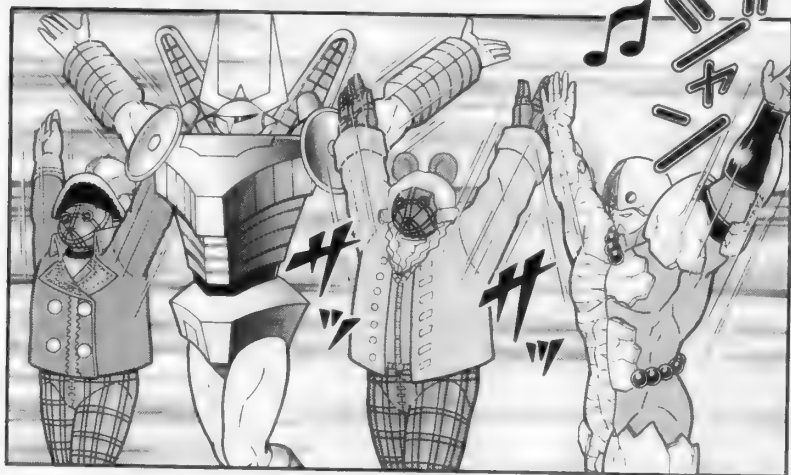
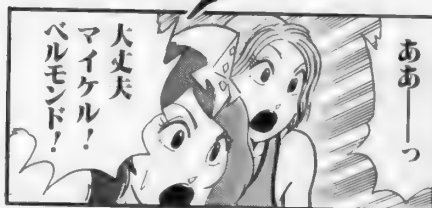
ブーーー

赤コーナー
身長不明
体重不明

マイケル＆
ベルモント！
ヘルズ・ベアーズ
ーーッ！

マイケル
ーーッ
ベルモンド
ーーッ

ピョンッ
♪チャンチャラ
ピョン
ふだんは野太い
男の声しか響かない
川崎球場も今日だけは
特別です!
♪チャンチャラ
キャーーーッ
カワイイーーッ
ポロリ〜ン
あんにゃろ〜〜っ
ボクのケータイを
勝手に使い
やがってーーっ
ヘルズ・ベアーズ
今 リングイン
ーーッ!
スタッ

おまえら——っ
散々 待たせおって〜〜〜〜っ!
フザけるな〜〜〜〜っ
ダダダダ
お——っと
コースマスのふたり
ヘルズ・ベアーズに
殴りかかる——っ!
ガッ
ガッ
ザッ
ピキッ

な…
なんだ？
グルル
あ――っと
なんだ――っ？
リング上 敵対する
ペア同士が
手をつないで
になった――っ
チャ♪チャ
ーン
ーン
♪チャ チャ
ン ン♪
ピ…
ピキッ
ヌラッ
そして
まわる
――っ！
タン
タ
タ
タ

おおっと
今度は
逆回転――っ！
♪
チャン
チャン
ピョン
ピョン
♪
チャラ
チャン
♪
チャラ
チャン
♪
チャン
チャン
チャラ
♪
チャラ
チャン

な…何をしておるのだこのアホどもは…

ジャーン

サッ

サッ

カワイイ〜〜ッ
ヘルズ・ベアーズ！
マイケ――ル
ベルモンド
――ッ！
スプートニックも
素敵だった
わよ――っ！
メテオも
カワイイわ
――っ
ハッ!?
い…
いけない！
われらは
こいつらを
ぶち殺さな
ければ
ならないんだ
ハッ！
ハッ！
クゥ〜〜ン

ガラークチカ・タックルーーッ

あーーっと
スプートニックマン＆メテオマン
機先を制するタックルで
ヘルズ・ベアーズを
ぶっ飛ばすーーっ！

キャーーッ

ズーン

ああーーっ

大丈夫
マイケル！
ベルモンド！

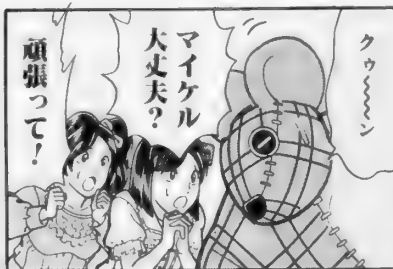
ゴ…
ゴングじゃ
ゴングを
鳴らせ！

ハ…
ハイ

さあ――っ 今
究極の超人タッグ
Bブロック一回戦
第2試合のゴングが
鳴った――っ

究極の超人タッグ戦
Bブロック一回戦第2試合
チーム・コースマス
（スプートニックマン メテオマン）
VS
ヘルズ・ベアーズ
（マイケル ベルモンド）

クゥ〰〰ン
マイケル大丈夫？
頑張って！

ベルモンドの頭から血が――っ
ベルモンドが死んじゃう〰〰っ
ダラ
クゥ〰〰ン

おい同志
スプートニックマンよ
あのふたりを見てると
あの忌まわしき
思い出が蘇ってきて
ムカムカしないか

ピキピキ〰〰〰ッ
ああ同志メテオマン
わたしも同じことを
考えていた

われらが祖国ソビエト連邦が3年前に開催したモスクワ五輪のマスコットキャラクターの小熊のミーシャにそっくりだ！

西側諸国のやつらがボイコットしたあの大会の恨み…今こそ晴らしてやろうぞ！

うう〜〜っ死んじゃうよ〜〜〜っ

観衆のバカどもめ〝ミーシャ〟の方がよっぽど可愛いのに…

あの時はまるっきり無視しやがって——っ

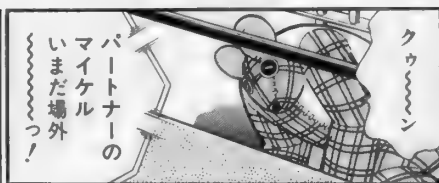
ヘルズ・ベアーズなど〝ミーシャ〟とは似て非なる子供じみたヌイグルミに過ぎん！

まさに西側の退廃文化と享楽主義の権化そのものだ〜〜〜っ

さあ〜〜っ場外カウントが進んでいく——っ

さあ〜〜〜っ
背後のロープ
最上段から
メテオマンが
ジャンプ——ッ

そして
メテオマンが
ベルモンドの
頭の上で倒立する
——っ

第80話
クマちゃんコンビの"メルヘン攻撃"!?

愛らしいベルモンドの顔面に無慈悲なメテオマンの両ヒザが叩き込まれる——っ!

ロシアの鎌——ッ!

ベルモンドの悲しげな鳴き声が川崎球場に響きわたる——っ!

キャアア

ああ

クマちゃん!

ベルモンド
ダウーーン

ベルモンド
——ッ

あんなに
血を噴いちゃって
死んじゃうよ〜〜っ

だ…
大丈夫かな〜〜っ？

ウ…ウン〜〜ッ

なんだよ〜〜っ
ボクたちが
地獄のカーペンターズの
試合で血まみれに
なっても
心配しなくて
怒ってばかり
いたくせに〜〜っ！

あ…あんなの
ただの
クマ公だぞ〜〜っ

だって
カワイイん
だもんね〜〜っ

何度も
言ってるだろ
……

超人の魅力は
肉体だって～～っ
見て見て
見て～～っ！

グググ

キャアアーーッ
キモ～～～イ

ダメだーーっ
クマちゃんの
愛らしさには
男の魅力も
かすんでしまう
～～～っ

なあ
グレート!?

おわぁ～～っ

ヘルズ・ベアーズ
ベルモンド 上体を
起こしたぞーーっ！

?

クイ

クイ

ダメ――ッ
寝ててちょうだい
ベルモンド
――ッ!

起きたら また
その怖い人たちに
痛い痛いされちゃう
わよ――っ!

クゥ――ン

おお――っと
今ようやく
パートナーのマイケルが
エプロンに上がり
コーナーについた――っ

ベルモンド
こっちだよ!

ウン

さあ
それに応えて
立ち上がって
こようとする
ベルモンド
――っ!

寝て――て!

寝て――て!

あ――っと
〝起きろ〟コールは
聞いたことは
ありますが
〝寝てて〟コールは
前代未聞――っ!

寝て――て!

寝て――て!

キャハハハハ
強さを競う
究極のタッグ戦に

こんなに
観客に同情される
超人なんて…
史上最弱のタッグ
チームだな こりゃ

ぬ!

そ…そんな
青スジ
たてんでも
ええやねんねん

ク…
クゥーーン…

ボタ
ボタ

女性ファンの願いと
相反するように
ベルモンド
立ち上がってくる！

また
お嬢さんがたの
悲鳴を球場内に
響きわたらせて
やるぜーーっ！

背後のロープへ
飛ぶ
メテオマン！

ヌラ
ーーッ

お…おお
ーーっと！

メテオマンの全身が隕石に変化していく――っ！

メテオ・プーシカ――ッ！

ゴオオオオ

！

逃げて――っ

これを避けるのは

無理だ――っ！

クゥ〜〜〜ン

ベルモンド
ふっ飛んで
いく――っ

ゴロゴロ

キャ――ッ

しかし
ベルモンドが
ふっ飛んだ先は
運よく自軍コーナー
だ――っ

大丈夫？
ベルモンド

ウン

ベルモンド
鼻…

ズボ

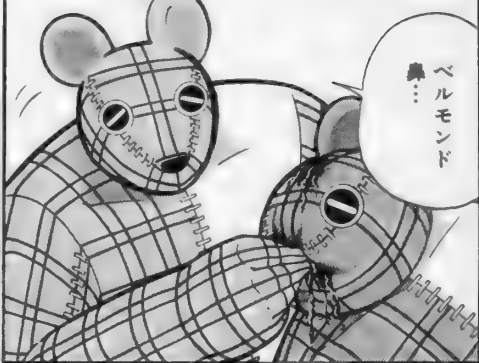
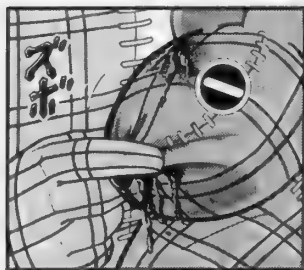
ハイ
チーン
して

ハイ
これでよし
キレイに
なったよ！

ありがとう
マイケル

キャアーーッ
カワイイーーッ

やれやれ
あのヌイグルミども

まだ
おままごと
みたいなことを
続けてやがる

まあ いいじゃないか 同志

今からゆっくり ここが 命のやりとりをする 場所で メルヘンの入り込む 余地などないことを 思い知らせてやろうぜ!

わたしたち チーム・コースマスの 一回戦の舞台が

屋外の 川崎球場に 決まったのは まさに天の配剤

おお〜〜〜っ そろそろ 例のものか 〜〜〜〜っ

ヌラ ヌラ〜〜〜ッ

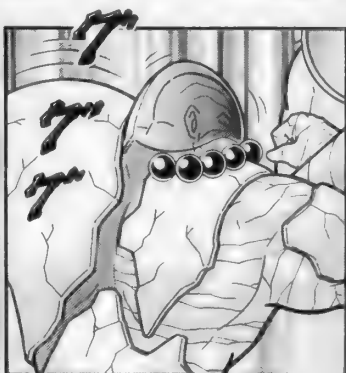
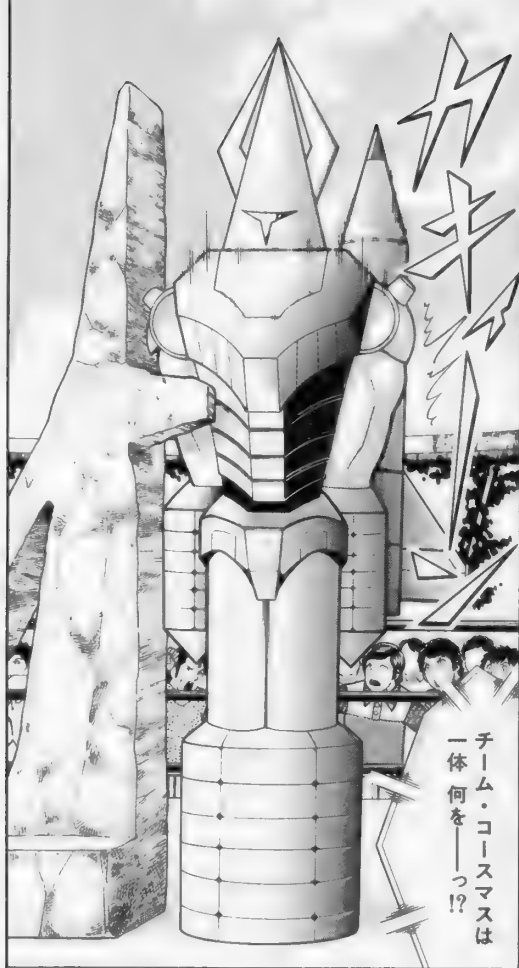
コースマス 1号 ミダリオン!

おお――っと スプートニックの 後背筋が割れて

中から ロケット状のものが 現れる――っ!

ゲゲゲ

クワキィーン

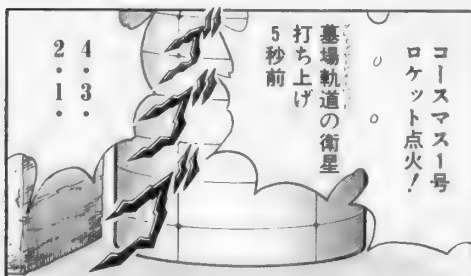
クワッキーン

メ…メテオマンが
ロケット発射台に
変形していく――っ

カキィーン

スプートニックマンは…

カキィーン

ロケットに変形していく——っ

カキィーン

チーム・コースマスは一体 何を——っ!?

なんかわからないけどそのヌイグルミのクマ公に武骨なガチガチの男臭いファイト見せたれ——っ!

コースマス1号ロケット点火！

墓場軌道の衛星打ち上げ5秒前

4・3・2・1・

ゴゴゴゴ

ゼロ…
発射——っ

ドブォ

あ——っと
スプートニックマンの
変化したロケットが

ゴオオオ

オ

ゴオオオ

川崎球場上空に
飛び立っていく
——っ

……

2号ロケット発射！
ゴォオ
カキャーン
ガキャ
ブシュワァ
スプートニックの
背中から
2号ロケットが
発射――っ！

ピキピキ〜〜ッ

ヌラヌラ〜〜ッ

ズドーン

グワキィーン

さあ——っ
チーム・コースマスの
打ち上げた
2号ロケットが

ヘルズ・ベアーズに
どんな災いを
招くのか——っ!

ピカッ

……

わぁ〜〜〜っ
たまや〜〜〜っ！
キレイ
キレイ

な…何も
起こらない〜〜〜っ
それどころか
ヘルズ・ベアーズの
ふたり 大喜びだ——っ

スプートニックに
メテオ あなたたちも
いいとこあるじゃ
ない——っ！

クマちゃんたちを喜ばせるためにしてくれたことなのね〜〜っ

さっきのお詫びだったのね——っ

バッキャロ〜〜ッ
口ばっかしの文字通り打ち上げ花火じゃないか〜〜っ

にく

ワァ〜〜〜イ！

ザッ

ワァ〜〜〜イ！

スタ

ワァ〜〜〜イ！

グルン

グルン

ヘルズ・ベアーズお互いが背中合わせとなり 大はしゃぎで回転しながらコースマスに近づいていく〜〜っ！

あっ
すべった!

ヘルズ・ベアーズの
組んでいた両腕が
すっぽ抜けて
上になっていた
ベルモンドが
飛び出した――っ!

クゥ〜〜〜ン

勢いで
ベルモンドの両足が
メテオマンのアゴを
蹴り上げる!

ヌラ〜〜〜ッ
ズンッ
ワァ〜〜〜ッ
あそぼ
あそぼ！
ザッ
あそぼ！
クル
クル
あそぼ！
や…
やめんか——っ
どこに
そんな力があるんだ
マイケル…
スプートニックの
巨体を宙に
浮かせる！
グルン
グルン

あそぼ――っ

第81話 ヌイグルミの奥に潜む悪意!!

あーーっと ヘルズ・ベアーズ マイケルが スプートニックの 巨体を裏投げで リングに叩きつけたーーっ!

ピキ〜〜〜ッ

あれ 別名 ちょーくすらむ とも言うんでしょ!

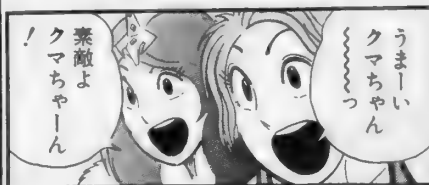
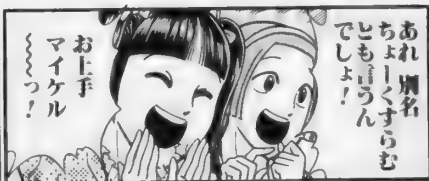
お上手 マイケル〜〜っ!

パチ パチ パチ

器用器用〜〜〜っ

上手? 器用?

うまーい クマちゃん〜〜〜っ

素敵よ クマちゃーん!

そんなもんじゃない
あの腰のひねり
落とすタイミングは

上手や器用という
言葉では
片づけられない

エエ…
万太郎さん
それは
当たってるかも

ミ…
ミート

クゥ〜〜〜ン
ずるいずるい

マイケルばっかり
遊んでもらって
〜〜〜〜っ

ヌラ
ヌラヌラ

ねえ
隕石の人
ボクと
遊ぼ〜〜〜っ

ドド

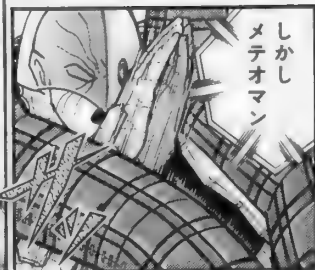
あ———っと
ベルモンド
無邪気に場外の
メテオマンめがけ
飛んだ———っ!

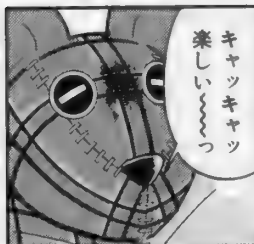
しかし メテオマン

自らの両掌をベルモンドの両足に差し込み 股を開ける——っ!

そして パワーボムの体勢となった——っ!

ヌラーーッ

クゥーーン

わからないかぁ 無邪気に見せている このヌイグルミ一枚の下に とんでもない魔性が 棲んでいることが おまえらには見えんのか——っ

さあ そのまま 場外の床に叩きつけようとする メテオマン

ベルモンドは遊び相手がほしいだけなのよ——っ

ひどいことしないで——っ

キャッキャッ 楽しい〜〜っ

今度は隕石のお兄さんを楽しくさせてあげましょう

ヌ…ヌラ〜〜〜ッ

おーーっとベルモンドボムから逃れ両足でメテオマンの首を絞め上げ自らの体を回転させるーーっ

キャハハハハ

ヘッドシザーズ気味にメテオマンの体を投げ飛ばすーーっ!

ベルモンド
さぞかし
怖かったでしょう

でも偶然にも
逃げられて
よかったわ――っ

そんな
訳がない

ミ…
ミート!

偶然?

ヘルズ・ベアーズの
ふたりは充分に
確信をもって攻撃を
仕掛けています!

しかもかなりの
技の使い手…
手練とみた!

ワァ〜〜〜イ
たのし!
たのし!

ピロリ〜〜ン

ね…ねえ これって

ウ…ウン ちょっと 不気味〜〜っ

ヒ… ヒャアア〜〜〜ッ こわ〜〜〜っ

……

こ… これは

ア… ア〜〜〜ッ!

降るぞ〜〜〜っ バッファロ〜〜〜〜!

こ…この試合 とんでもない量の 血の雨がぁ〜〜〜っ

はたして これが 作ったハシャギの 姿なのか? それとも素なのか ——っ!?

わ〜〜〜っ 楽しい 楽しい

ズ ゴ ズ ゴ ズ ゴ

しかし ベルモンドの攻撃が 確実にメテオマンに ダメージを与えて いく——っ!

ヌ… ヌラ〜〜〜ッ

メ…
メテオマン

ねえ
もっと遊ぼう
人工衛星さん!

ふざけるな
――っ!

クウウーーーン

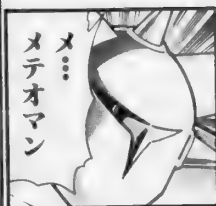
ピキピキ
――ッ

バァ

上空の
マイケルに対し
スプートニック…

リバース
フルネルソンに
捕えた
――っ!

調子に乗るなヌイグルミども———っ

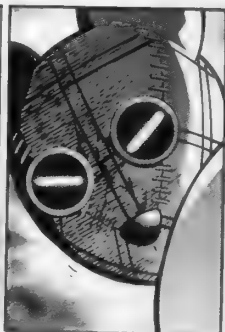
ググゥ

そのままダブルアームスープレックスでマイケルを場外めがけ放り投げる——っ!

キャア～～～!

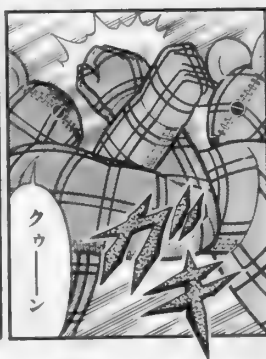
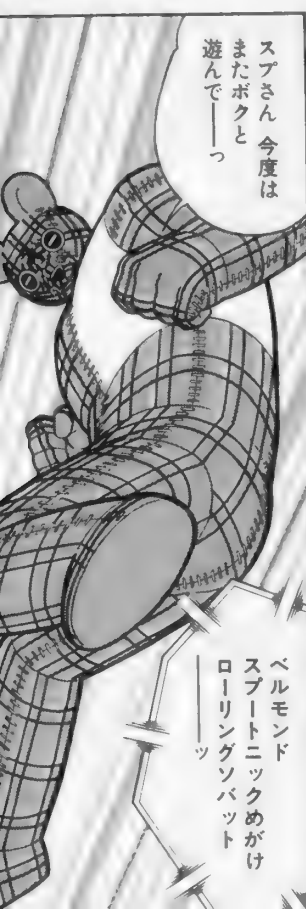
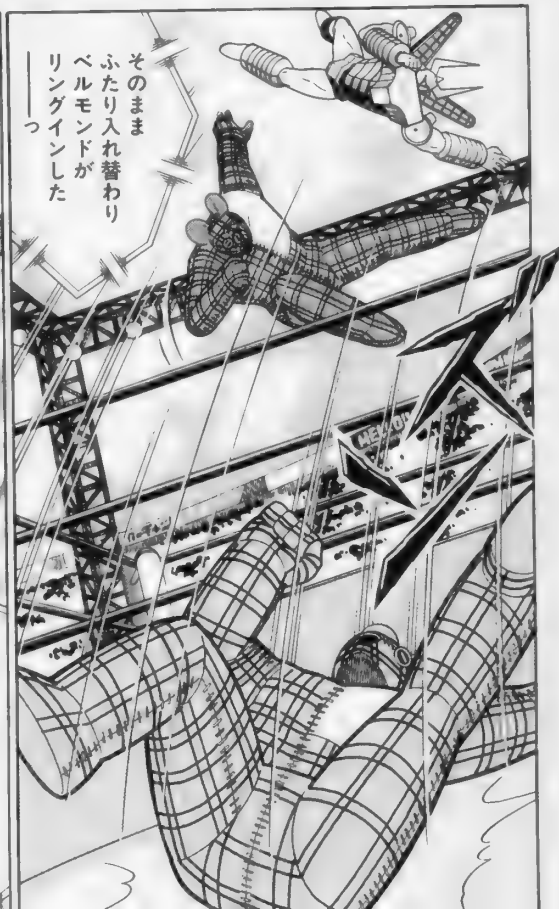
マイケルの体場外のベルモンドに向かって飛んでいく——っ

ワア～～～ッ マイケルも遊びにきてくれたんだね——っ

クゥ——ン

クゥーーン

ワァーーイ
ワァーーイ

クル
クル

しかし
マイケル&
ベルモンド
お互いの
腕を絡め合って
宙で回転する
――っ

そのまま
ふたり入れ替わり
ベルモンドが
リングインした
――っ

スプさん 今度は
またボクと
遊んで――っ

ベルモンド
スプートニックめがけ
ローリングソバット
――ッ

望み通り遊んでやる〜〜っ
ただしわたしとの遊びは少々痛みが伴うがな!

しかしスプートニックその蹴りをキャッチ——ッ!

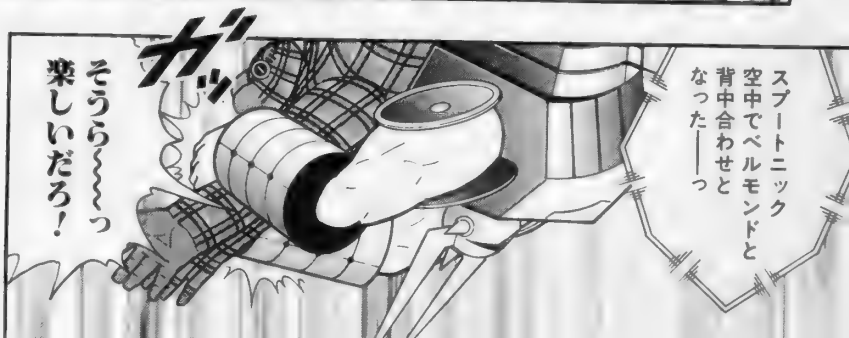
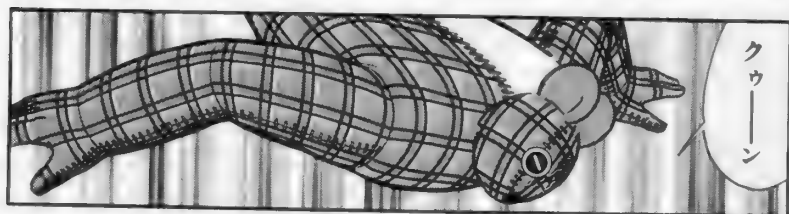
ピキピキ——ッ

そのまま自らの体を回転させ投げるように技を切り返す——っ!

クゥーーン

スプートニック空中でベルモンドと背中合わせとなった——っ

ガッ

そうら〜〜っ楽しいだろ!

スプートニック
逆さに押さえ込んで
急降下――っ！
ゴゴ
オオ
オ
おい 同志
メテオよ！
同志
スプートニックよ
用意は
できているぜ！
べ…ベルモンド
よくも
やってくれたな
たっぷり
礼はさせて
もらうぞ！
メテオ・
プーシカ
――ッ！
グググキィ
グググキィ
あ――っと
メテオマン
隕石に体を
変化させた
――っ

隕石
逆さ押さえ込みに
ベルモンドを捕える
スプートニック
めがけて アタック
する——っ

クゥーーン

隕石
ベルモンドの
両足に
ぶつかったまま

チーム・コースマス
そのまま落下
——っ

ヌラ——ッ！

ググ
ググ

ヌラ——ッ

ググ
ググ

シベリアの大嵐ーーッ

あーーっと
見事なる
ソ連コンビの
ツープラトン
ーーッ

クウーーン

ベルモンドの
背中が裂けて
血がぁ〜〜〜っ

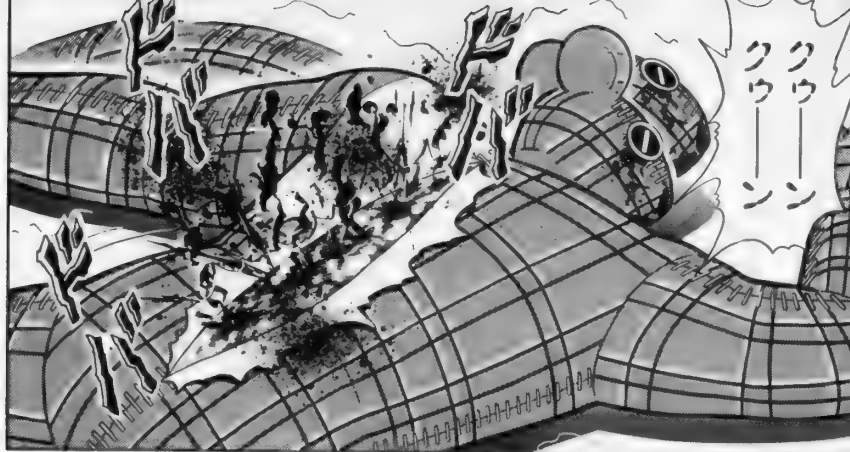
こんなカワイクて
可憐なコたちに
なんでそんなひどい
イジメかたを
するのーーっ

鬼！
悪魔！

ピキピキ
笑わせるな

クウーーン
クウーーン

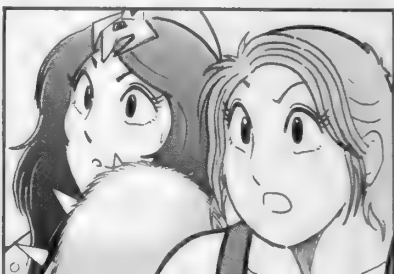
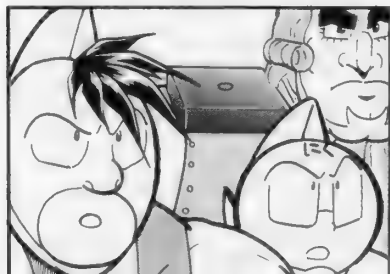
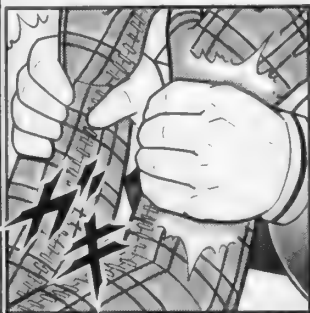
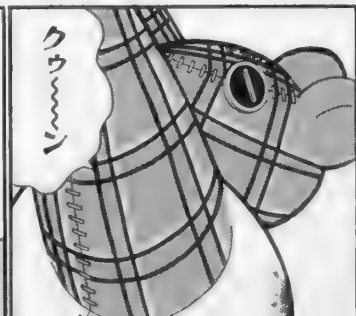
キャアア――ッ
クマちゃん
かわいそう〜〜〜っ!

本物のクマでもないものにカワイイと言ったり憐れみを持ったりしたりするこの幼稚さ…
何がニセ物で何が本物か
見極められる力がない
これぞまさしく西側享楽文化に毒された民(たみ)たちの末期的症状!
……

わがソビエト連邦の英雄
宇宙船ボストーク1号で
世界で初めて宇宙を旅した
ガガーリン少佐の言葉が

西側では
〃地球は青かった〃などと
凡庸この上ない言葉に
訳されているが…

エエッ
〃地球は青かった〃
じゃなかったの？

真実は
〃地球は青いベールに
身を包んだ
花嫁のようだった〃
という

西側はこのような
詩的センス
あふれる言葉を
ダサく曲解して
伝えたんだ——っ

さあ起きな
お――っとスプートニック血を流し衰弱するベルモンドを無理矢理立たせる――っ
グイ
グググイ
ガキ
クウ〜〜ン
ヌラヌラなんだその目は！
おまえが遊んでくれってせがんだのではないか

お望み通り
遊んでやる
——っ

クウ——ン

ホホ〜〜〜ッ
楽しそうな
いい声だ——っ

もっと
出せ——っ
その声を
——っ！

クウ——ン

もっとだ！
もっとだ！

クゥーーン

ドカッ

メテオマン 先ほどの
ツープラトンで裂けた
ベルモンドの傷口を
キックの連打によって
より広げていく
——っ！

やめて
〜〜〜っ
やめて
ちょうだい
——！

ただの
気味悪い
布と綿の
塊だという
ことを〜〜っ

さあ 今度は
傷口めがけ
ストレート
パンチを
叩き込む！

クゥーーン

ドボ

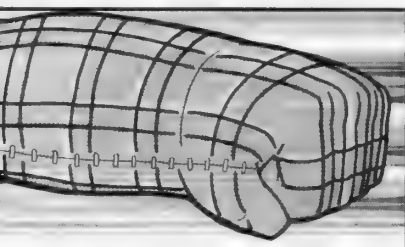
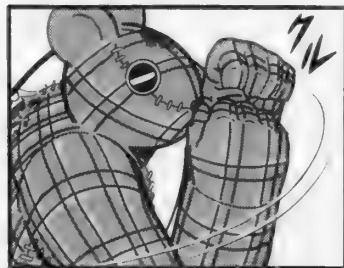
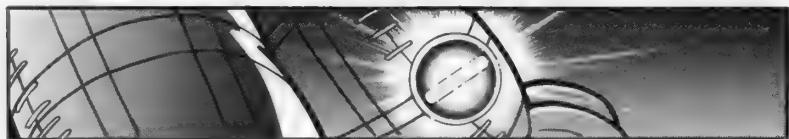
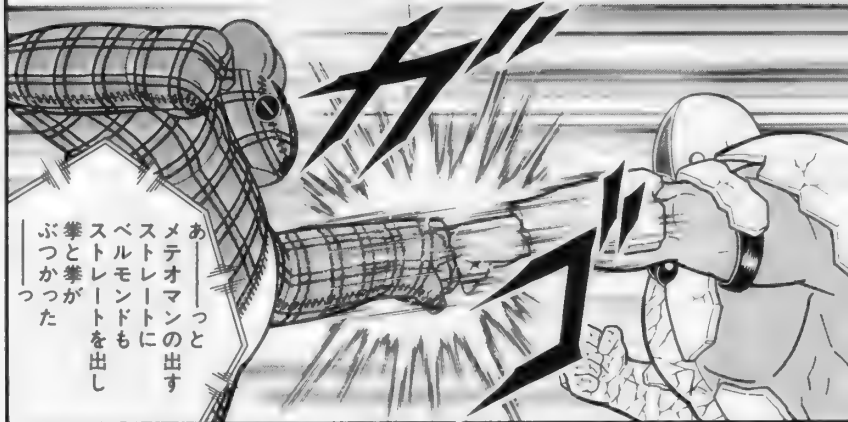
ダメだ——っ
思い知るんだ
——っ

こんな
ヌイグルミの
クマなど血にまみれて
しまえば…

ズガッ

これから
今までで
一番いい声を
出させてやる
──っ
グググッ
ヌラ〜〜〜！
クル
……
バッ

ガ
ゴ
あ――――っと
メテオマンの出す
ストレートに
ベルモンドも
ストレートを出し
拳と拳が
ぶつかった
――――っ
ヌラアアアア～～～～ッ
ダラ

ヌラギアア〜〜〜〜ッ

ああ〜〜〜〜っとリング中央で衝突したベルモンドの拳とメテオマンの拳…勝ったのはベルモンドの拳だ——っ!

第82話 恐るべきヌイグルミの正体!?

メテオマン!

ク…クマちゃん!

ウ…ウワア〜〜〜ッ メテオマンの拳から血がふき出してるよ〜〜〜っ

……

こ…このクマめ〰〰っ
左腕に何か仕込んでやがる〰〰っ
クウ〰〰ン？
マイケルがそんな残酷なことするわけが…
何かの間違いよきっと…
ウッ ウッ ウア〰〰ッ
モ…モンゴルマン

ガキ

おまえ――っ
何をしおった
――っ

ア…
アア〜〜〜ッ

あ――っと
ベルモンドの
疑惑の手を
調べるべく
つかまえた――っ

クゥ〜〜〜ン

しかし
ベルモンド
スプートニックの
手から逃れて

ザ

ピキィ!

体を反らせ
超人ボールと
なった――っ
そして
スプートニックの
腕の上を転がり
始める――っ

ゴロン

頭の上を
通り…

ゴロン

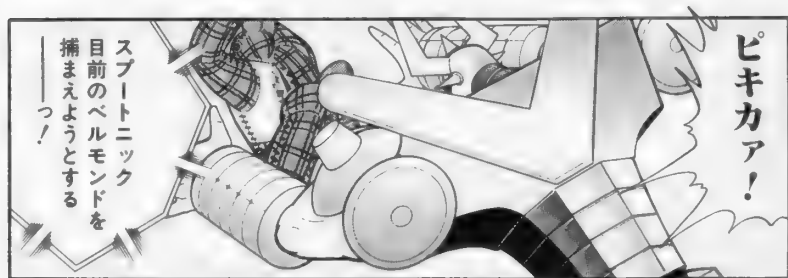
今度は
反対側の
腕の上に
移った
――っ

ゴロン

ゴロン

ピカアア——ッ

スプートニックを
幻惑しまくる
ベルモンド！

ピキカァ！

スプートニック
目前のベルモンドを
捕まえようとする
——っ！

しかし
ベルモンド
スライディング
して

ザザ

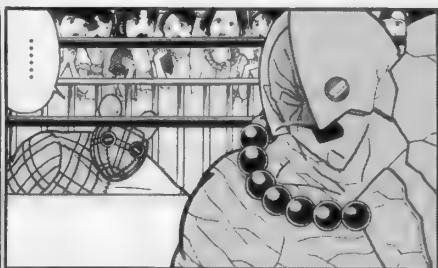
股の間を
すり抜け
難を逃れる
——っ

向こう側に出て
スプートニックの
巨大な背中を
後ろ向きに登って
いき…
トン
トン
クル
最後は
肩に座り込んだ
――っ！
ワタシも
スプートニック
みたいに
ベルモンドを
肩に乗せたい！
クゥ―――ン
ド
ガ
ッ
あ――っと
ベルモンド
スプートニックの頭に
エルボードロップを
入れた――っ！
イデエ！
やっぱり
ベルモンドに
あんな凶行が
できるわけが
ない！
みんな
そこにいる
隕石野郎の
ウソだわ！
……
ふざけ
やがって
〰〰っ！
ガッ

グ…
グピッ

は…
はずれない!

クピーーッ

…ピキィ

エルボーパットの連打を
スプートニックの脳天に
落とすベルモンド!

しかし その姿は
超人とクマの
ヌイグルミが
戯れている姿にしか
見えない——っ

いいな〜〜っ
スプートニック
あんな
クマちゃんと
遊べて——っ

ワタシも
ベルモンドと
遊びたい——っ

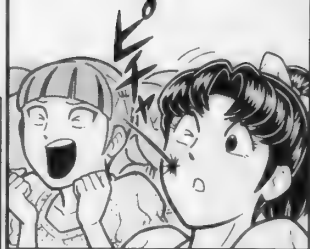
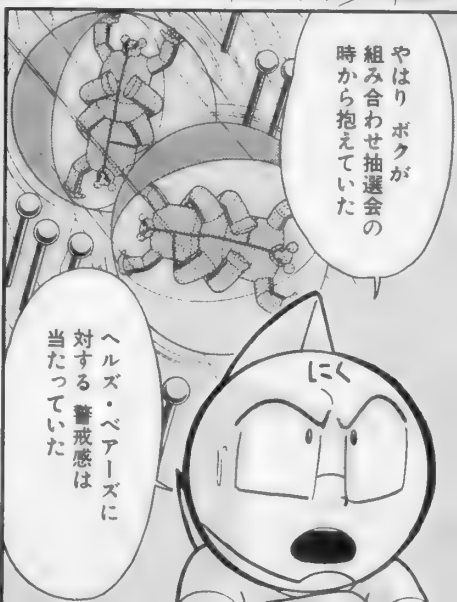
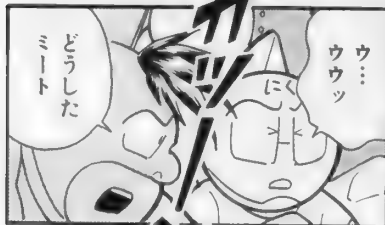
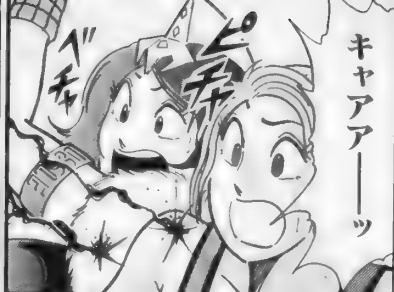
ピチャ

…？

キャアア〜〜〜ッ
血！

ピチャ
キャアアーーーッ
服に〜〜〜っ
キャアアーーーッ
ピチャ

クゥーーーン
クゥーーーン
ガッ
ガッ
ウッ…
ガッ
ガッ
ピキィ

キャアアーーッ
ピチャ
ベチャ
おわっ!
ビチャ
ヒャアアア!
ベチャ
こ…これは単なる戯れじゃない!一打一打が確実にスプートニックにダメージを与えている
まさにヘルズ・ベアー…地獄の熊だ!
ヒャアア〜〜〜ッ
こわ〜〜い
ガツーーン
ガツーーン
やはり ボクが組み合わせ抽選会の時から抱えていた
ヘルズ・ベアーズに対する 警戒感は当たっていた
ウ…ウウッ
どうしたミート
ガツーーン
ヘルズ・ベアーズのこの動き
どこかで見たような気が…
エッ?

ベルモンドの執拗な
エルボー攻撃を受け
スプートニックマンの
両ヒザが崩れた――っ

ピキッ

しかし なおも
攻撃の手を
ゆるめない
ベルモンド――ッ！

！

メテオ・ブーシカ
～～～ッ！

メテオマン
ボディを隕石に
変化させた
――っ！

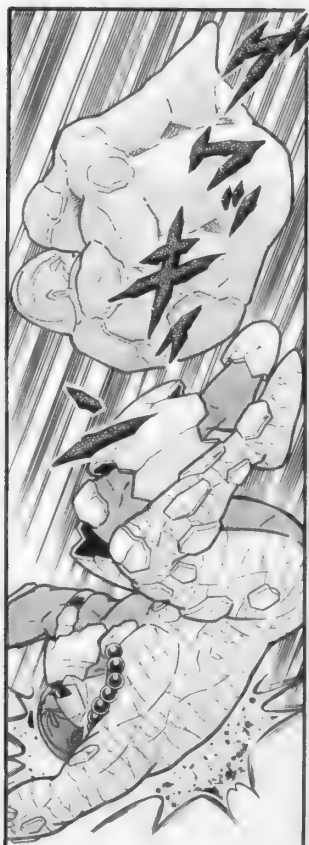
そして
ベルモンドの
背中に激突する
――っ！

クゥ――ン

クゥ――ン

クウーーン

ヘルズ・ベアーズの
もうひとりの雄
マイケル
パートナーを
救出すべく

バッ

ローリング
ソバットで
リング内に突入――っ

クゥーーン

マイケルに抱き起こされ立ち上がってくるベルモンド！

ヌラヌラ〜〜ッ同志スプートニクよ…

そろそろオレたちの用意していた布石を使う頃合いだな

ああ〜〜っわが祖国ソ連邦が世界に冠たる

宇宙開発の先進国だからこそなせる技を出す時だな

クゥ〜〜ン？

忘れたか試合開始早々

われらがこの大空めがけてロケットを発射したのを…

あっ花火！

花火〜〜っ花火〜〜っ

地球の周回軌道には〝スペースデブリ〟（宇宙のゴミ）と呼ばれる

厄介なシロモノが存在していることを知っているか？

？？？

耐用年数を過ぎ機能停止した〝人工衛星〟

〝ロケット本体〟〝多段ロケット〟が切り離された際に生じた破片など…

宇宙のそこかしこにはアメリカが無計画に飛ばしたロケットの残骸が

10cm以上の大きさの物だけで実に7000個以上も漂っていると言われている

…たかが10cmのゴミなんてと思ったら大間違い!

このゴミが地球上に落下してきたらどうなると思う?

大気圏で燃え尽きずに落下すれば

小型ミサイルなみの威力を発揮する!

そしてわたしたちがさっき発射したロケットは

ザッ

そのスペースデブリを撃墜して落下させるための無人衛星さ——っ

…その名を墓場軌道の衛星という!

西側退廃文化にまみれたアホな観客どもにとっておきのショーだ——っ！

このバカげたクマのヌイグルミどもを

スペースデブリで刺し貫いてやる——っ

…ゴクリ

お——っとスプートニックマンのボディの衛星アンテナが角度を変えて何かを探っている——っ

ヴィーン

ヴィーン

ヴァーン

ようし軌道上に墓場軌道の衛星発見！

スペースデブリ撃墜波発射!

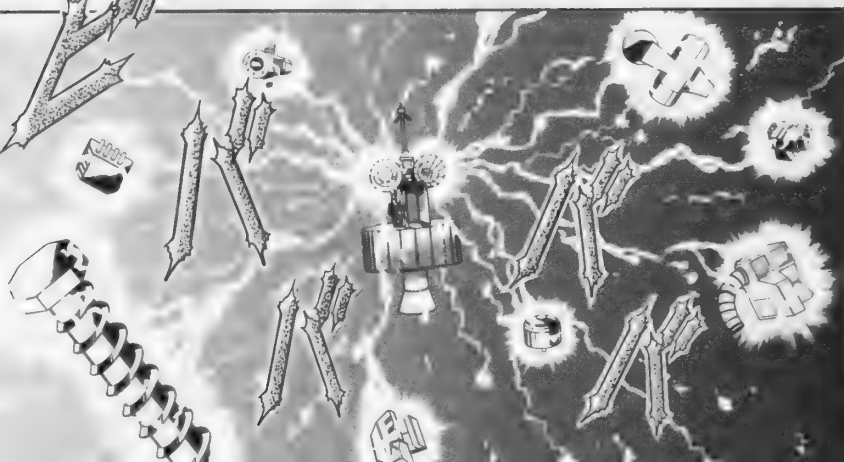
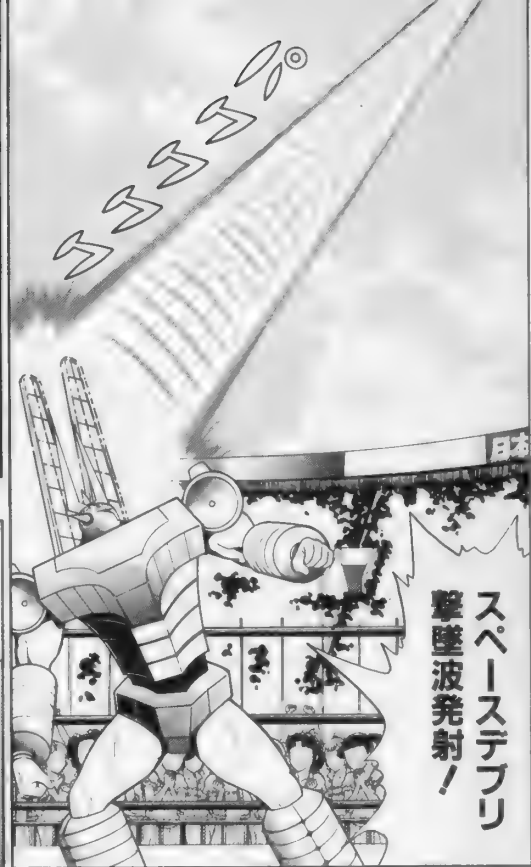
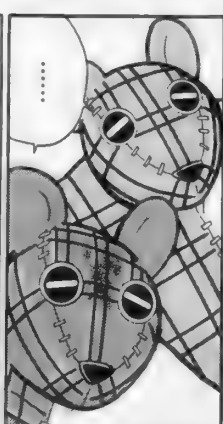
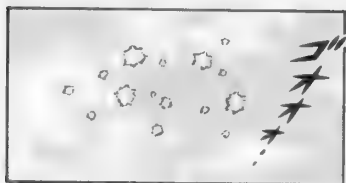
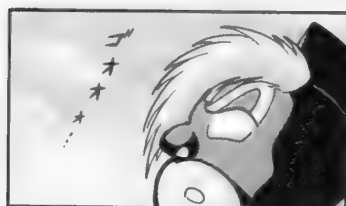
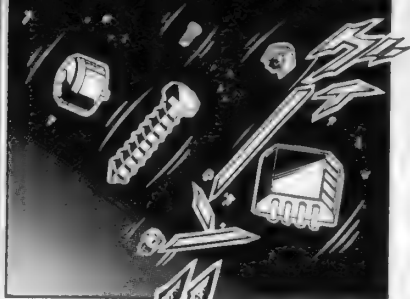
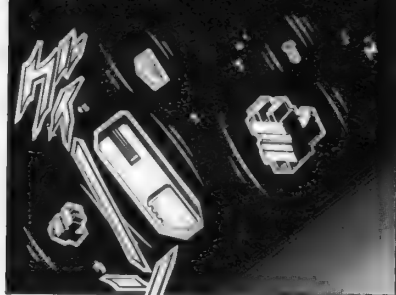
スペースデブリ

ゲキツイシマス

……

な…何が…
一体 何が
起こるって
いうの？

ゴオオォ…

ゴオオオォ…

マイケルにベルモンド危ないよ──っ!

逃げて──っ!

あ──っと空中よりリングめがけ何やら大量の物体が降ってきた!

ゴオオオ

あああ

雨じゃない雪でもない霰でもない──っ!

ボワッ
ボワッ
ズュウウウ

マイケル&ベルモンドが
ハチの巣だ〜〜〜っ

カワイイ
カワイイ ヌイグルミの
クマも こうなると
ただのボロ雑巾
だなぁ〜〜〜っ

どれ 最後に
ヌイグルミの
中身を透視して
正体を拝ませて
もらおうか

われらの飛ばした
墓場軌道（グレイブヤード・オービット）の衛星は
偵察衛星の機能も
搭載しているんだ――っ

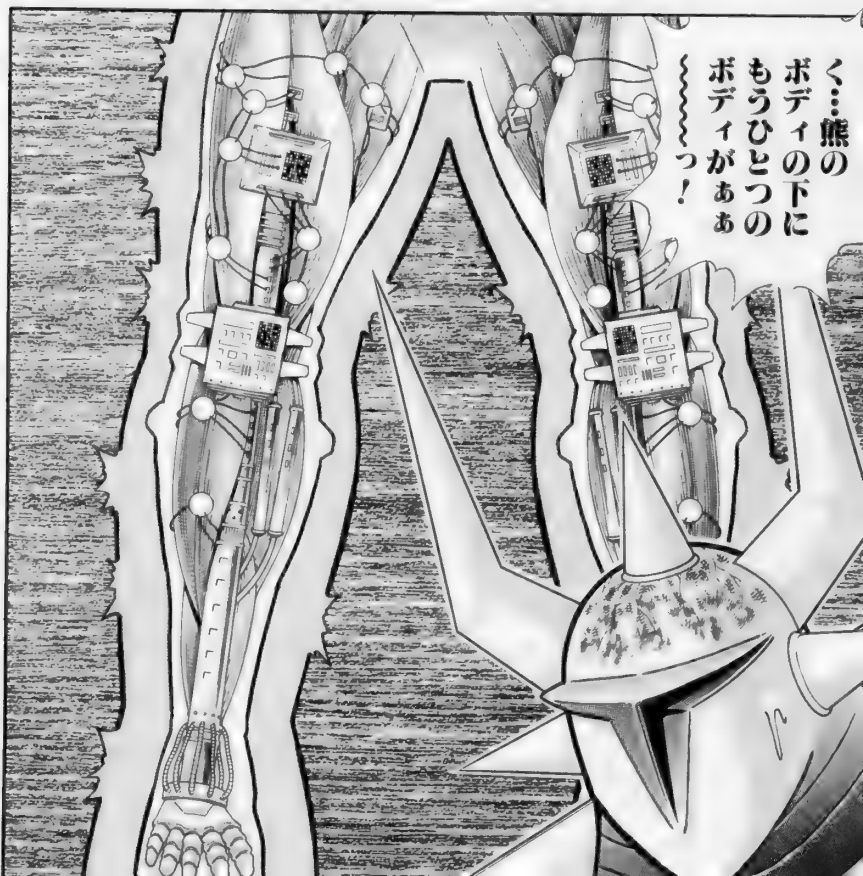
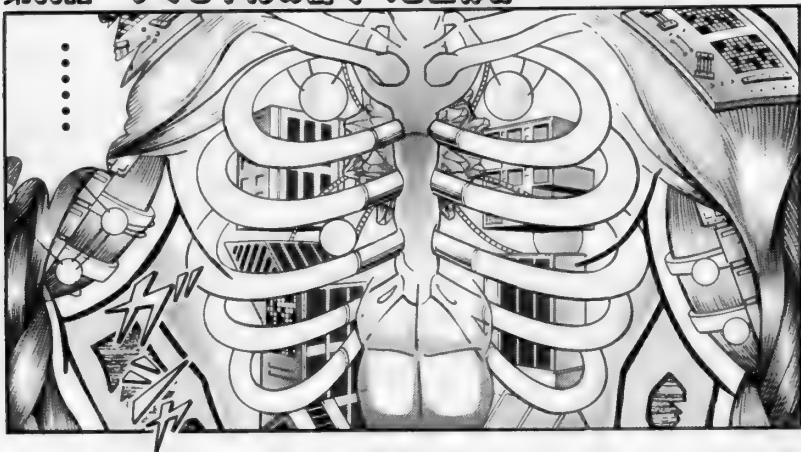
まずは
ベルモンド

ふざけた騒ぎを
起こす奴だ
どうせ正体も
ふざけた野郎だろ

ウ…
こ…これは⁉
…⁉
な…なんだ
この体内は…
く…熊の
ボディの下に
もうひとつの
ボディがぁぁ
〜〜〜っ！

な…なんだ〜〜っ!
こ…この機械と配線コードまみれのボディ…
ガシャ
そして そこに貼りつく人の筋肉と思われる組織…

第83話　クマちゃんの驚くべき正体!!

……
ガシャ
ア…アア〜〜ッ
スプートニック!

第83話 クマちゃんの驚くべき正体!!

こ…この ベルモンドというやつ クマのヌイグルミを着て 道化を演じてやがるが

な…中味は とんでもない 実力派超人だぁ ——っ!!

だ…誰だ〜〜っ おまえら〜〜〜っ!?

……

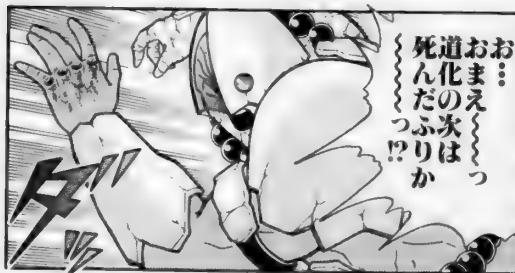
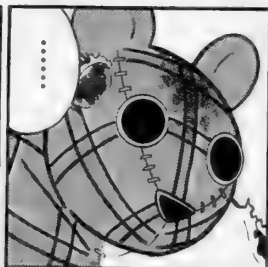
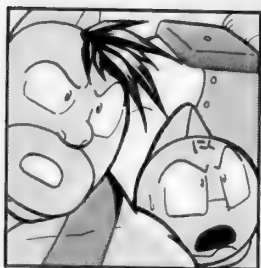
い… 言わないか ——っ!

ど…どうしたって いうんだ!? 宇宙のゴミ(スペースデブリ)の雹(ひょう)を クマ公どもに降らせて 蜂の巣にして
誰の目にも 勝利は 明らかなのに
何をそんなに スプートニックと メテオマンのふたりは 狼狽(ろうばい)しているんだ〜〜っ!?
そうだとも あとは とどめを 刺すだけじゃ ないか〜〜っ
フェ〜〜ン ベルモンドと マイケルが 死んじゃったよ 〜〜〜〜っ
あんなに 愛らしい クマちゃんを 殺すこと ないじゃん
ひどいよ ひどいよ 動物愛護協会に 訴えてやる
あ…頭が 何かに 締めつけられる ように痛い〜〜っ
い…いかん 医務室へ!
…血!
い… いよいよ 姿を現す…
こ…この モンゴルマンを か…川崎の地へ 導いてきた者の 正体が…

し…しかも
ベルモンドの中に
いるのは われらの
同志かもしれない!

ど…
同志…!?

……

お…
おまえ〜〜〜っ
道化の次は
死んだふりか
〜〜〜っ!?

ダッ

力ずくでも
化けの皮を
剥がしてやる
——っ!

グワキィ

グワキィィーン

グワキィィーン

メテオマン
体を隕石に
変化させた
——っ!

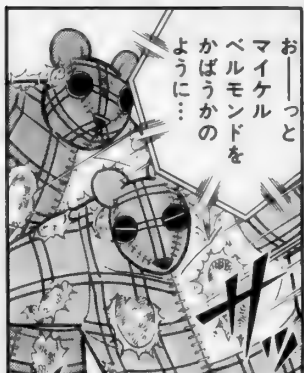
ア…
アア〜〜ッ

メテオ・ブーシカ——ッ!

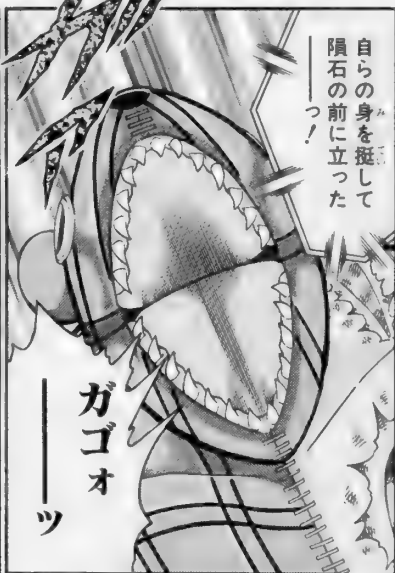
ゴォオ

メテオマン
いら立ちながら
ベルモンドめがけ
突っ込んで
いく——っ

お——っと
マイケル
ベルモンドを
かばうかの
ように…

ザッ

自らの身を挺して
隕石の前に立った
——っ!

ガゴォ——ッ

ゴギュ——ッ

ドゴォ
マイケル
隕石めがけて
強烈な
ハイキックを
放つ――っ！
ウワアア
――ッ
たまらず
メテオマンの体
元の姿に戻る
――っ！
ガアァ
ゴギャア
〜〜〜〜ッ
モゾ
モゾ

ゴギュウ——ッ

マイケル 宙に浮く
メテオめがけ
追撃の
ウェスタン・
ラリアットだ
——っ！

空中で
逆さ状態となる
メテオマ——ン！

ウワガァ〜〜ッ

マイケル
追撃の手を
ゆるめない！
メテオマンの体を
身動き取れぬよう
両腕両足でクラッチ
——ッ！

ガキ

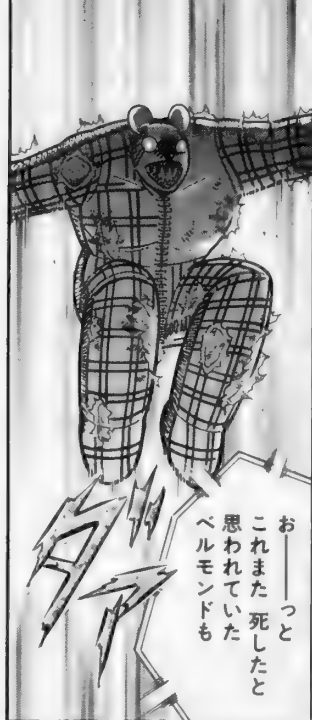
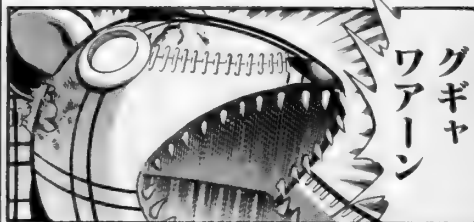
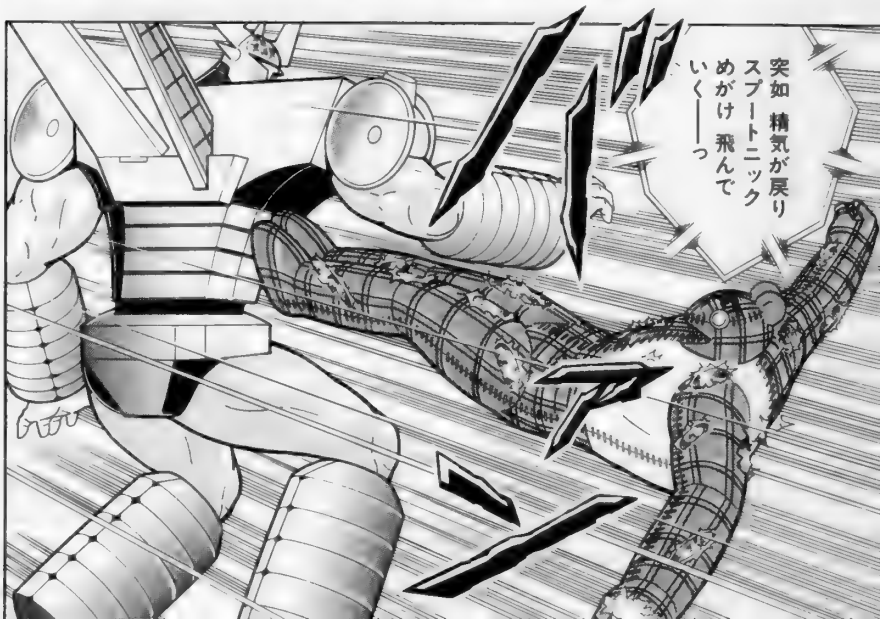
ゴギュガガ——ッ！

メ…
メテオマン

そして
上昇していく
——っ！

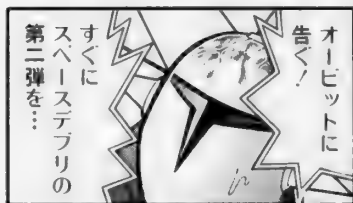
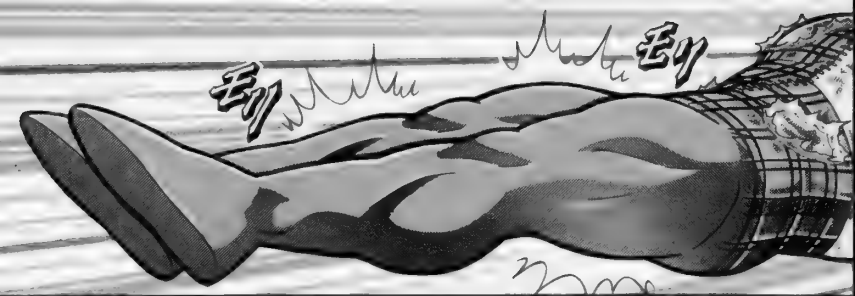
ピキピキーーッ

あーーっと
スプートニックマン
再び スペースデブリの雹を
降らせるべく 自らのアンテナで
墓場軌道の衛星を
探しているーーっ!

グギャ
ワアーン

おーーっと
これまた 死したと
思われていた
ベルモンドも

突如 精気が戻り
スプートニック
めがけ 飛んで
いくーーっ

モリ
モリ
キ…キャッチしたぞ!
オービットに告ぐ!
すぐにスペースデブリの第二弾を…
なんという破壊力
ベルモンドのドロップキックの一撃で
スプートニックのパラボラアンテナがヘシ折られた——っ

ウワガアアーッ！

スタ

クマちゃんたち元気だったんだね〜〜〜っ

ああ〜〜〜っ良かった心配したんだからね〜〜〜っ

な…なんだこのクマ公ども〜〜っ!?

……

ベルモンドスプートニックめがけ 突っ込んでいく——っ！

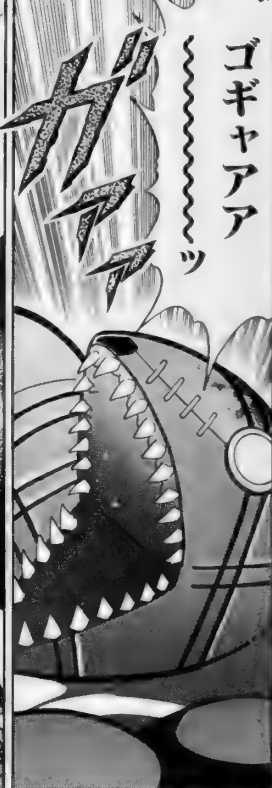
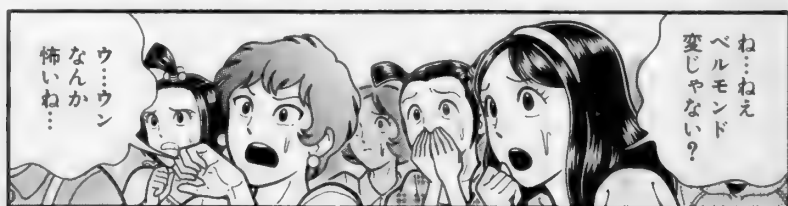
そしてベアー・ハッグで締め上げる——っ！

な…なんだぁ〜〜〜っこんなへなちょこベアー・ハッグ〜〜〜ッ

ゴギャアア〜〜〜ッ

ガァァ

ピキ…
ピキアア〜〜〜ッ

雲をつく 大男の
スプートニックを
上回るパワーを
ベルモンドが
見せつける——っ!

ね…ねえ
ベルモンド
変じゃない?

ウ…ウン
なんか
怖いね…

マイケル
いくぜ——っ!

おお——っ
こい——っ
ベルモンド
——っ!

ゴギャア

ゴゴッ

ベルモンド
ベアー・ハッグに
スプートニックを
捕えたまま
上昇していく――っ

ゴギャアア――ッ

それに呼応して
メテオマンを捕える
マイケル 下降する
――っ!

ゴオオオオ

キャアア――ッ
チーム・コースマスの
ふたりを 同士打ち
させるつもり
だわ――っ

テディー・クラッシャーーッ!
ヌラガ〜〜ッ!
ピキガアーー!

あーーっと
チーム・コースマスの
脳天から
ふき出る血が
観客席を朱に
染めるーーっ！

ズシン

ゴギャ
スタ

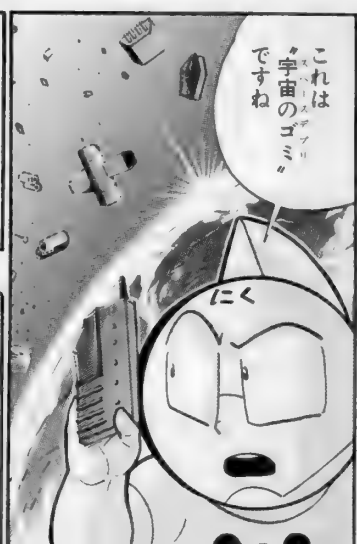
ゴギャ
スタ

ヘルズ・ベアーズ
血も凍る 戦慄の
ツープラトン攻撃で
チーム・コースマス
ダウンだーーっ

ズズ

ドバ
ドバ

キャーーッ！

キャーーッ
ヒャア!
ウワ〜〜〜ッ
キャア!
なんだ このビス状の ものは…
こっちは 金属の 破片だな
これは 〝宇宙のゴミ〟 ですね
にく
エエッ スペースデブリって ヘルズ・ベアーズに 矢のように降り そそいだ あの…

た…大気圏で燃え尽きずに落下すれば小型ミサイル並みの威力を発揮するというスペースデブリを
あのクマどもは体に貫通させなかったというのか〜〜〜っ
お…恐るべき頑丈な肉体！
グ…グウ——ッ
い…いかん！
だ…大王さま——っ

な…何をするか──っ
誰が見ても
チーム・コースマス
のKO負けじゃ

あ…
あれを

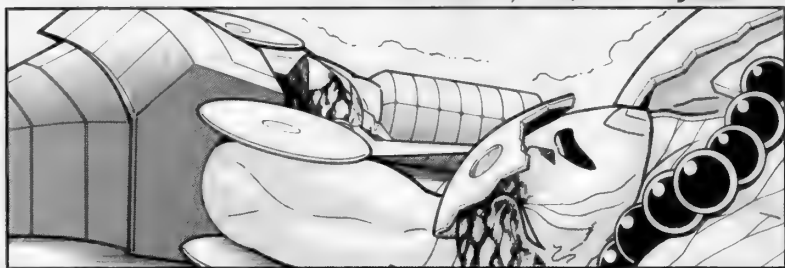
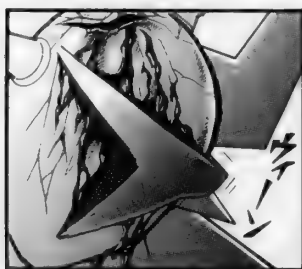
グググ

ピ…ピキ
ピキ〜〜〜ッ

あ──っと
完全失神
KO負けと
思われた
チーム・
コースマスの…

スプートニックが
血まみれの体で
再び立ち上がって
くる──っ!

ダ…
ダメですよ
〜〜〜〜ッ
そんな体で
起きてきちゃ
〜〜〜〜っ

お医者さんの
治療を
うけなくては
〜〜〜〜っ!

わ…わたしの
透視眼によると
ベルモンド
あ…あんたは

わが祖国
ソ連を
だ…代表する
超人だよな?

な…
なんのことだ!?
こっちへ来るな

ソ…ソ連の英雄の
あんたが
な…なぜ 同志の
わたしたちを
こんな目に
遭わせる?

あ…あんたも
クレムリンに
拾われ強くして
もらったんだろ?

せ…
正義超人に
なってしまった
かもしれないが…

西側の享楽主義を
殲滅する
という役目は
わ…忘れて
いないんだろ?

え…栄光ある
ソビエト連邦の
未来のために
闘ってきたんじゃ
ないのか?

スプートニック
おまえだけには
言っておこう

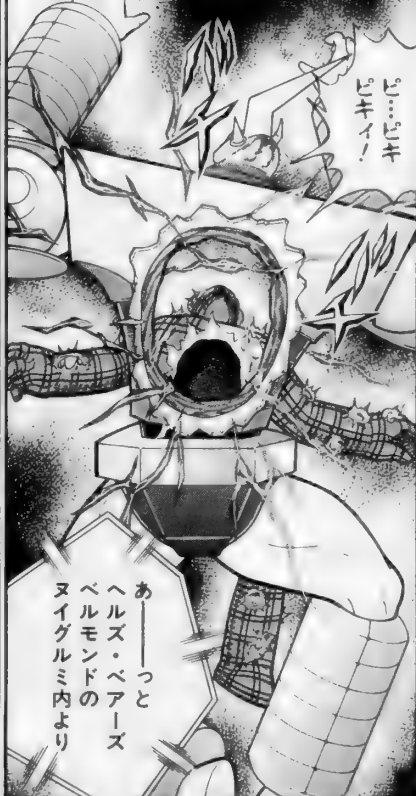
われわれの
祖国は遠からず
崩壊することと
なる…

それが歴史の
必然だ!

な…
なんだと…

ギュ
！
ガガ
ピキンガァァ——ッ！
ガガ
ダッ

コーホー

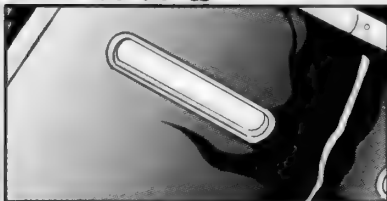
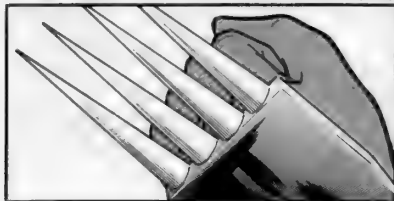
ピ…ピキ
ピキィ！

あ——っと
ヘルズ・ベアーズ
ベルモンドの
ヌイグルミ内より

突如 黒い塊が現れ
スプートニックマンの
巨体を抉り 風穴を
あけた～～っ！

第84話 ヌイグルミの正体はウォーズマン!!

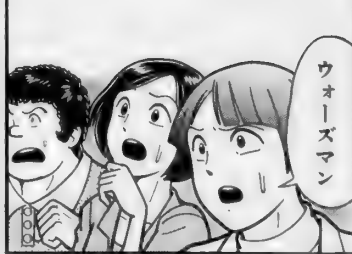
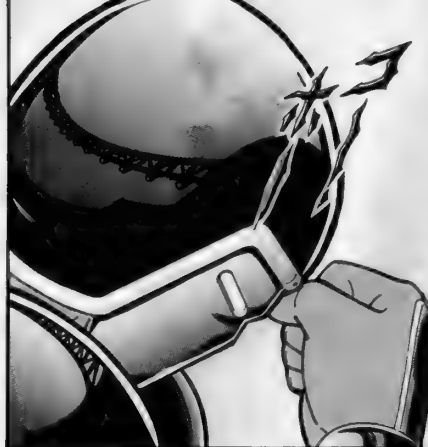
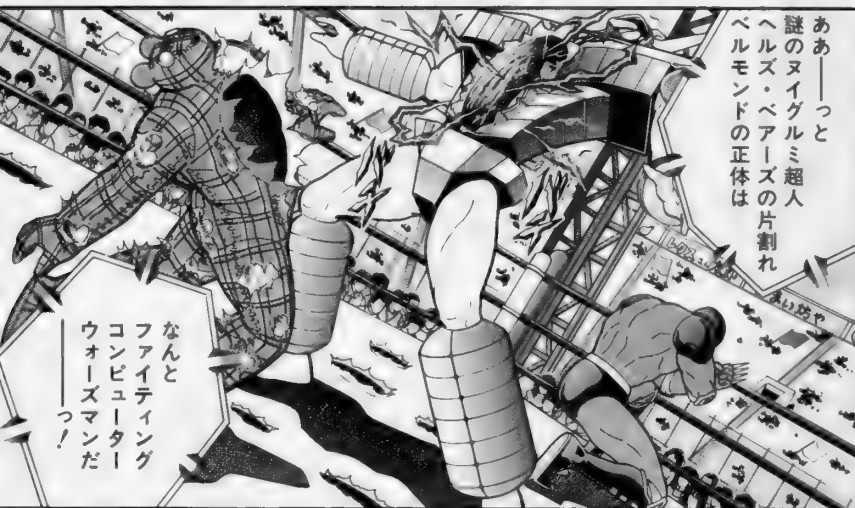
ウオオーーッ

キャアア

あ～～～
あの超人は
～～～っ！

ウォーズマン！

第84話 ヌイグルミの正体はウォーズマン!!

ウォーズマンです！

エエ

ピキ
ウォーズマン
ウォーズマン…
ああ——っと
謎のヌイグルミ超人
ヘルズ・ベアーズの片割れ
ベルモンドの正体は
なんと
ファイティング
コンピューター
ウォーズマンだ
——っ!
わ…わかったぞ
モンゴルマンよ
おまえがなぜに
実力派超人ぞろいの
蔵前国技館よりも
この
川崎球場
観戦に固執
したかが…

ウ…
ウォーズマン…
な…
なにィ…
ウ…
ウォーズマン！

ウォーズマン…

ウォーズマン！

ウォーズマンの登場に こちら蔵前国技館を埋めた人々…

そして超人たちも騒然となっております！

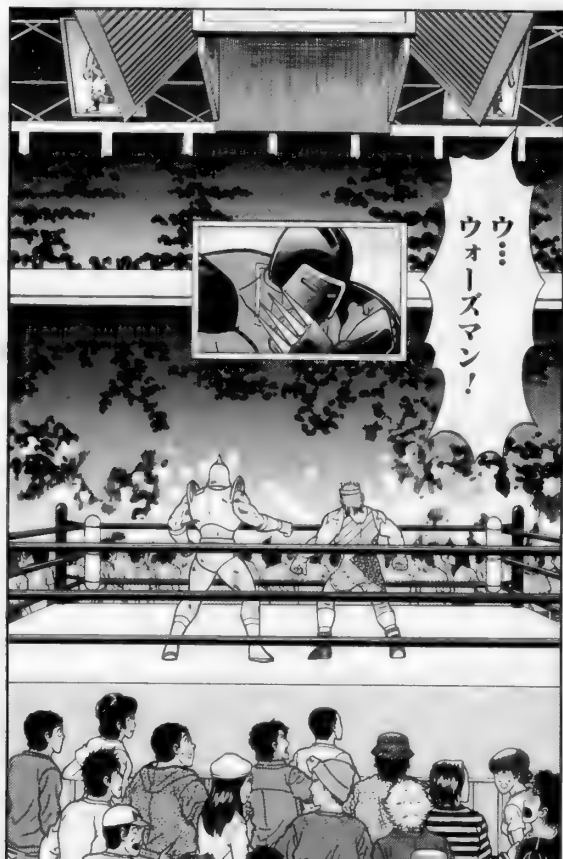
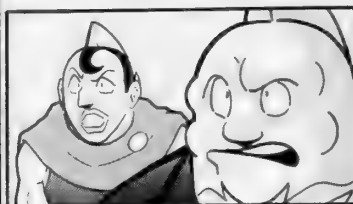
バ…バカな ウォーズマンは先の〝宇宙超人タッグ・トーナメント〟において わたしと超人師弟コンビを組み

また〝ドル超人〟
ンマスク&
ーズマンの
人師弟コンビ
あります〟

ヘル・ミッショネルズと対戦した時 ネプチューンマンとビッグ・ザ・武道の伝家の宝刀 クロスボンバーの餌食となって

わ…わたしの この両手の中で こと切れたはずだ！

……〟

ガク…

このロビンマスクが確かにこの目で臨終を看取ったのだ…

あれから1週間しか経っていないというのに…

どうなっているんだ──っ

これもニュージェネレーションとかいう輩たちの悪企みだ──っ!

亡くなったはずのウォーズマン復活を見せてわたしたち正義超人を動揺させて

〝究極のタッグ戦〟をニュージェネレーション優位にすすめるというやつらの考えに違いない!

ググ〜〜〜ッ

どうせ このウォーズマンにしたってニュージェネレーションどもの
仲間の超人がなりすましてやがるんだろう
あ…あのブタ野郎〜〜〜っ
てめえらが勝ちたいのはよくわかるが
人の生き死にを利用するやり方はちぃ〜とばかり感心しねえな
のうテリーマン
パパパ…

…たく〜〜〜っ
あのわからず屋の
クソじじいがぁ〜〜〜っ

でもミート
ウォーズマンが
"宇宙超人タッグ・トーナメント"の
時に

死んで
いたという
のは？

エエ

確かに
ウォーズマンは
ネプチューンマン&
ビッグ・ザ・武道との
闘いによって
亡くなっています

ええ

しかし この
21世紀ミートが
授かった
"宇宙超人大全"に
よりますと…

字が消えかけていて
わかりにくいんですが
この1年後に行われる
新たな闘いによって

亡くなったはずの
ウォーズマンが超人墓場
より 復活する旨のことが
書かれています

それにウォーズマンは21世紀では超人クロエとして超人オリンピック・ザ・レザレクションに現れ

ケビンマスクのコーチとしてこのキン肉万太郎打倒に尽力している！

それじゃあウォーズマンがここにいても合点がいくな

それはおかしいですわ

エッ？

1年後にウォーズマンが生き返るとしても

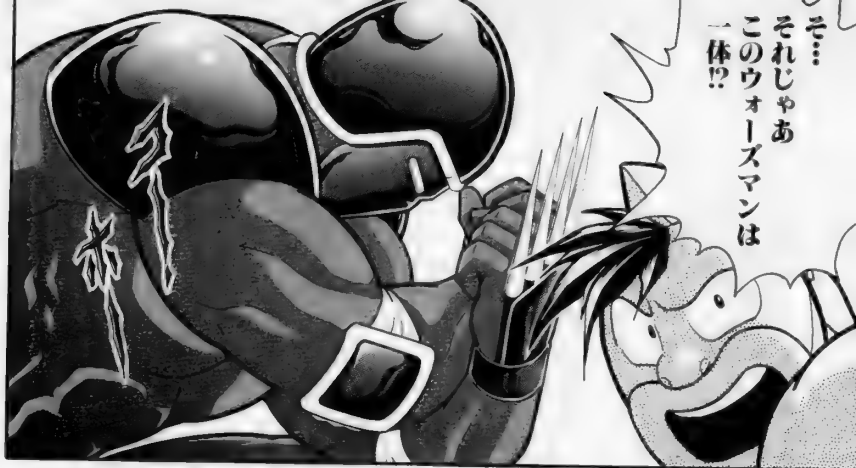
歴史的にはこの時点でウォーズマンは死んでいるんであって

ここに存在するわけがないわ！

そ…そうか

そうですジャクリーンさんの言う通りです

パン

そ…
それじゃあ
このウォーズマンは
一体!?

わ…わが祖国
ソビエト連邦が
ほ…崩壊するだと

おまえのような
古い考えの超人は
ペレストロイカ後の
祖国の激しい時代の
変化には ついていけぬ…

…遠からず
捨て犬として
死ぬ運命…

で…でたらめ…
い…言うな…
わ…わたしは…信じないぞ

ピキ〜〜〜ッ

…オレは
時計の針を
早めてやったに
過ぎん…

ピキ…

ピキ…

ピ…
ピキ!

スプートニック
今 完全に
こと切れた
——っ!

〝究極の超人タッグ戦〟Bブロック第2試合は大波乱！

ただの色物超人タッグかと思われていたヘルズ・ベアーズの片割れの正体がウォーズマンだと判明！

カン カン カーン

圧倒的強さでチーム・コースマスを難なく料理して二回戦進出を決めた――っ！

究極の超人タッグ戦
Bブロック一回戦第2試合
チーム・コースマス
（スプートニックマン
メテオマン）
ヘルズ・ベアーズ
（ベルモンド
マイケル）

!

あなたは
亡くなった
ウォーズマンと
同一人物ですか!?

違うとしたら
どこの誰
なんですか!?

この〝究極の
超人タッグ戦〟に
参加した目的は?

グワガァアア——ッ

ヒャアア…

マイケル
あなたの正体は
誰なんですか!?

ニューカマー
ですか?

それともやはり
ウォーズマン同様
有名超人の
変身した姿ですか?

ウワア

ヒヤア…

いくぞ
マイケル
——ッ！

グガアア——ッ

しかし全くノーマーク
といってよかった
ヘルズ・ベアーズ

たちまち
優勝候補の一角に
おどり出た——っ！

あ——っと
ウォーズマン＆マイケル
マスコミを蹴散らし
疾風のように
走り去っていく——っ

…ウ…
ウォーズマン！

た…確かに言った…

われわれの祖国は遠からず崩壊することになる…

わが祖国は崩壊することになる

崩壊することになる

ア…アア〜〜〜ッ!
ソ連が無くなることを知りうるということは

あのウォーズマンはまさしく〜〜っ!

蔵前国技館

川崎球場に
ウォーズマンだよ

ダダン

今からでも遅くねえ!

みんなウォーズマンの勇姿を拝みに行くとしようぜ——っ!

女房を質に入れても観にいかなくちゃ——っ!

これから こちら蔵前国技館では"究極の超人タッグ戦"Aブロック一回戦第2試合が始まろうとしていますが

ダ ダ ダ ダ

人気超人ウォーズマン登場に観客が川崎球場に移動しようと出入口に群がります!

ヒャアア〜〜〜これは大変なことですよ委員長〜〜〜

ウムムム〜〜〜ッ
大赤字覚悟の川崎のヘッポコカードのラストで

あんな大事件が待ち構えていようなんて…

これから
ニュージェネレーション
スカー&ジェイドvs
ネプチューンマン&
セイウチンの
超黄金カードが
残っておるという
のにィ~~~っ
ど…どうです
観客を向こうに
行かせない
ためにも
例の特別ルールを
今ここで適用する
というのは?
それは
妙案じゃ…
マッスル・ブラザーズ・
ヌーボーも
ジ・アドレナリンズも
勝つには勝ったが
大きなダメージを
負っていて…
例のルールを
適用せんことには
今後の大会運営にも
支障をきたし
かねんからのう…
ご決断
されるの
ですね
決まりじゃな!

ふたりとも
リングを
降りなさい

早く
出ろーーっ
スカー&
ジェイドvs
ネプチューンマン&
セイウチンが
始まる前にウォーズマンを
観に行きたいんだ

会場の
お客さま
どうぞ
ご静粛に!

な…
なんだ…?

川崎球場に
負けじと…
この蔵前でも
皆様のために
ビッグニュースを
用意いたしました!

おい
ビッグニュース
だってよ

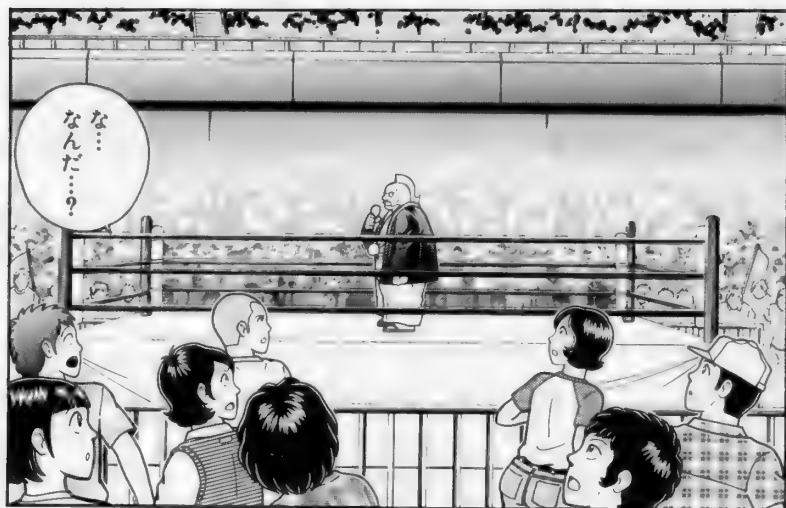
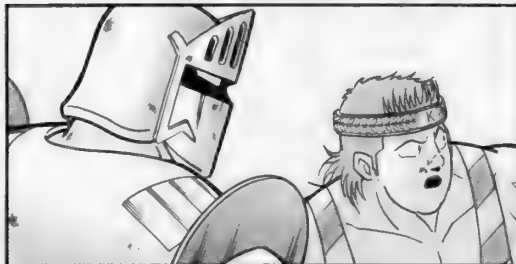
どうする?

ザッ

ケッ
ハラボテめ

川崎に客を
行かせたくない
一心でまた
ホラを…

周知の通り
A・B両ブロックとも
まだ一回戦にも
かかわらず

凄惨極まりない
試合が続いて
おります!

このままでは せっかく勝ったチームが 次の試合に出場できなく なるという
最悪の事態も 十二分に 考えられます
わ…わたしは ぜ…絶対に 棄権などせん…
ゴホ ゴホ
ガク
そういう 不測の事態に 備えて
宇宙超人委員会 タッグ特別ルールの 第一条四項を 適用！
ただ今から スペシャル リザーブマッチを 行うことと 致します！

第85話
リザーブマッチに名乗りをあげるは!?

リザーブマッチだって〜〜〜〜っ⁉

あーーっと川崎球場のウォーズマン登場に続くビッグニュース！

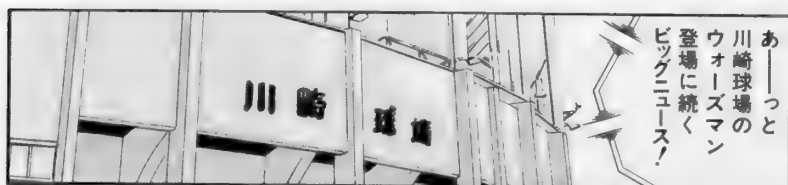
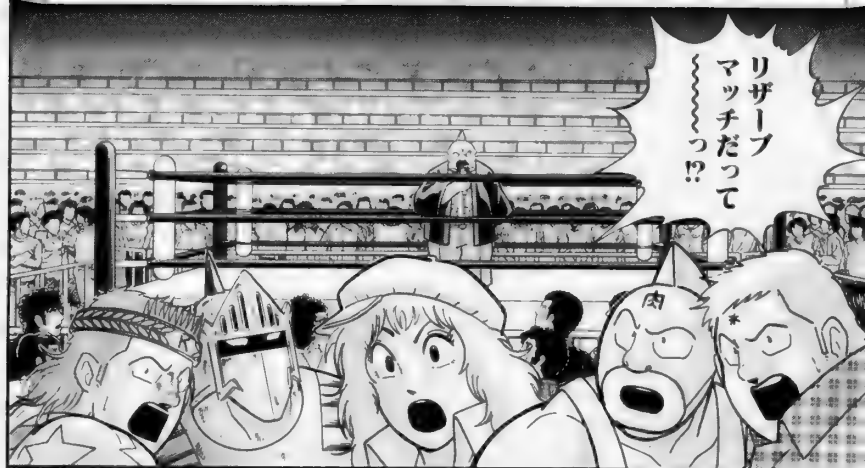
川崎球場

なんと宇宙超人委員会委員長より〝究極の超人タッグ戦〟での

補欠(リザーブ)マッチが行われることが告知された——っ！

エエ

リザーブマッチ〜〜〜⁉

…たく——っ

ヘルズ・ベアーズ人気やウォーズマン登場によって川崎に客が集まり出したからって〜〜〜っ
こちらの客を奪うためにまた悪知恵を働かせおって〜〜〜っ親父め〜〜〜〜っ
キャッ いつもお父さまと一緒になって悪知恵を働かせている
お兄さまが怒ってる〜〜〜〜〜っ
過去に来てみて冷静に親父の行動を見ていると
なんて腹黒いヤツなのかとイラついてくるんだよな〜〜〜〜〜〜っ
イケメン おまえ20世紀に来たらいいヤツになったな〜〜〜〜〜っ
ガシッ
名前通りのいい男じゃん!
イヒヒヒ よしなさいって
リザーブマッチを行うことを想定して

この蔵前国技館及び
川崎球場に
宇宙超人委員会が
特別に人選した

実力派超人
タッグチームを
招待してある！

ああっ
あの一角に
超人チームの
一団が…

エエ

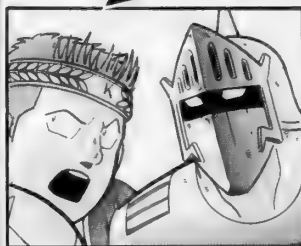
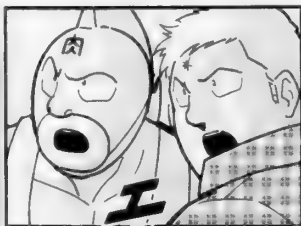
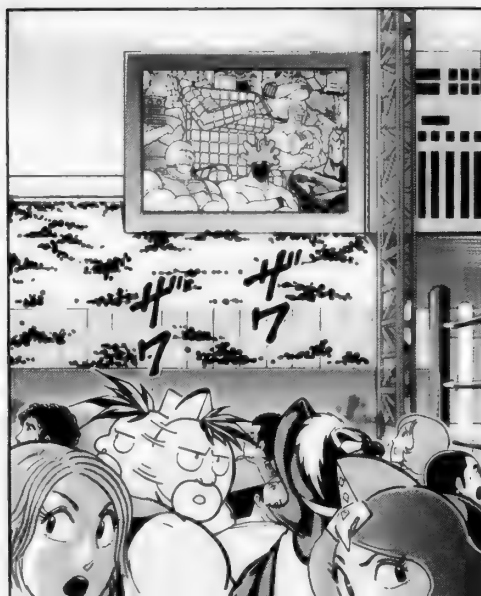
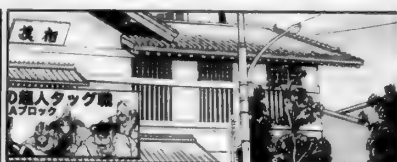
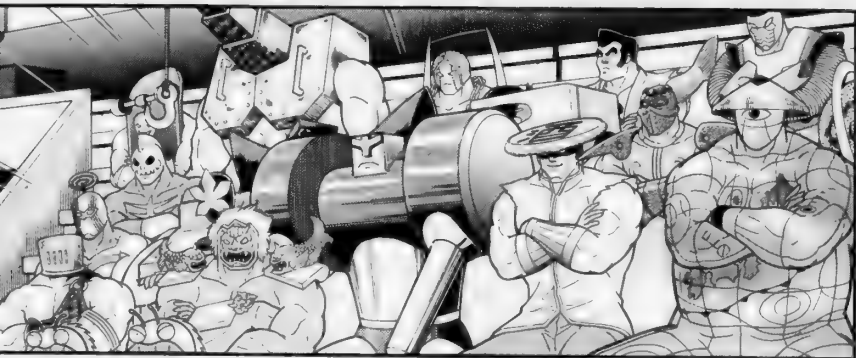
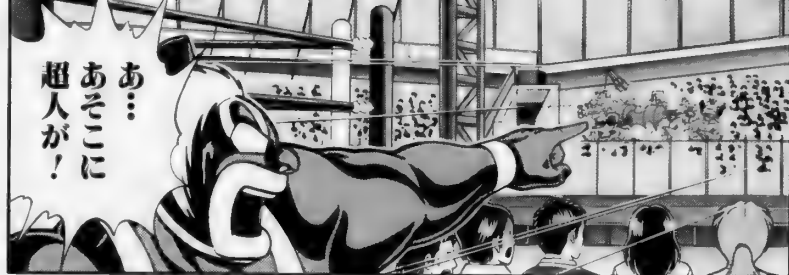
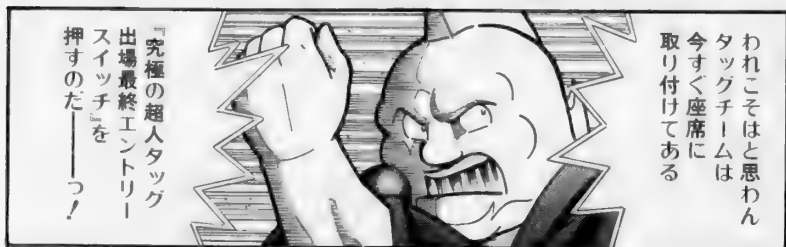
ザワ
ザワ

あ…
あそこに
超人が！

の超人タッグ戦
Aブロック

…いきなり開催か
決まった この
〝究極の超人タッグ〟
エントリー期間か
短すぎ
涙をのんで
辞退した
タッグチームも
多かろう

そこで
そんな実力派
超人タッグチームに
今一度 チャンスを
与える！

なんだって〜〜〜っ!? イクスパンションズvsスーパー・トリニティーズの大一番の前に
もう一戦観られるのか〜〜〜っ
こりゃ大サービスだ───!
待って でもまだどんなカードかは決まってないのよ
そ…それもそうだな
蔵前・川崎の超人レスラーたちに告ぐ…
われこそはと思わんタッグチームは今すぐ座席に取り付けてある
『究極の超人タッグ出場最終エントリースイッチ』を押すのだ───っ!
これか…

蔵前・川崎のエントリーの集計結果は会場内に設置された

電光掲示板に数字で出てくる仕組みとなっておる

最強を自負するチームであるならば数は問わぬ何組でもいい！

間引きバトルロイヤルもしくは一回戦で敗退したチーム以外のタッグならば有資格者とする！

最終エントリーの制限時間は5分間とする

さあ 若く血気盛んな超人チームよ名乗り出るがよい――っ

さあ今委員長よりリザーブマッチエントリーチーム

選出のコールが宣せられた――っ！

ピッ
4:59
ピッ
4:58
んんん〜〜
4:57
ピッ
ピッ
ピッ
ピッ
……
ピッ
だ…誰が
一体 名乗りを
あげる？

誰も押す気配がないオレたちが最初に押すか?

い…いやまだしばらく様子をみよう

お…押すか?

お…おまえが押すなら

ど…どうする相棒押すか?

お…おまえは見てなかったのか?

一回戦のあの凄惨な死闘の数々を

オレたちの実力も捨てたもんじゃねえ!

リザーブチームから駆け上がり…

優勝までいったらまさに濡れ手で粟(あわ)だぜ

ガヒュガヒュ〜〜〜
そ…そうだ

オレたちだって絶対強い

お…押すか!

い…痛え〜〜〜っ

ヌラ〜〜ヌラ〜〜痛えよ〜〜っ

ピキピキ〜〜こ…この痛みを取ってくれたらい…いくらでも払う〜〜〜

病院に着いたらすぐに痛みを取ってやるから

や…やっぱり
やめよう

命あっての
物種だからな

まずい すでに
1分30秒が
経過した

1チームも
名乗りをあげん…

こ…このままでは
ワシは とんだ
恥かきおやじに
なってしまう〜〜

は…早く
誰か名乗りを
あげんか〜〜〜

でかい図体しおって
腰抜けどもが〜〜〜っ

カナディアンマンよ
オレたち
ビッグ・ボンバーズが
先の〝宇宙超人タッグ・トーナメント〟に
正式エントリーしながら

突然乱入してきた
はぐれ悪魔超人コンビに
その代表の座を
強奪された時…

その後 それぞれの
故国へ帰った折には
人々より散々
罵倒されたものだ…

屁タレだの
国辱だのと

これはあの時の
汚名返上の
チャンスだと
思わないか

そ…
そうだな
スペシャルマン

グ……
ググ〜〜〜ッ

CANADIANMAN GYM

You molly
Coddle!

そ…そうだな
リザーブマッチに勝利し
もしも本戦に
負傷チームが出て
代わりにオレたちが
トーナメントを
勝ち抜けば

見事
トロフィー球根(バルブ)保持者として
大手をふって
それぞれの故国に
凱旋できる!

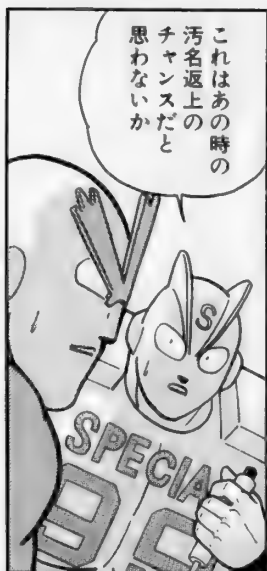
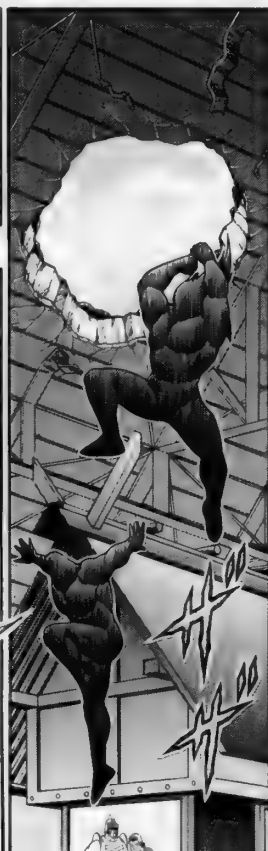
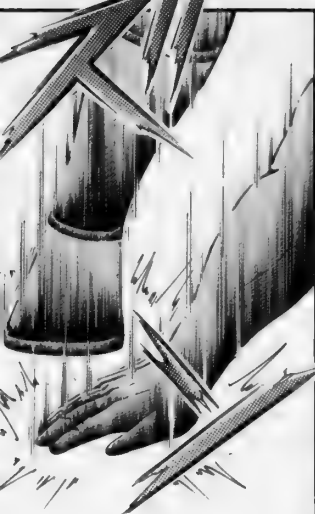
押すか!

おお
ビッグ・ボンバーズの
捲土重来(けんどちょうらい)のため

リザーブマッチに
エントリーさせて
もらうぜーっ

ザ
ザ

ヒャアア〜〜〜ッ

ズ

な…なんといち早く名乗りをあげたのは

“世界五大厄(ファイブディザスターズ)”のライトニング&サンダーだ〜〜〜っ!!

………

悪衆・時間超人

そんなアホなあんたらはすでにトーナメント上ではシードされてるんやで

ライトニング サンダー

ヘル・イクスパンションズ（ネプチューンマン セイウチン）

スーパー・トリニティーズ（ジェイド スカーフェイス）

そんなチームがわざわざ補欠を決めるリザーブマッチに出場するやなんて

そうじゃともライトニングにサンダーよキミらにはちと遠慮してもらわんと

雑魚チームどもの試合の観戦三昧にもいい加減 飽きてきたところ…

肩慣らしと技葉切りにはもってこいのタイミングよ〜〜〜っ

そ…そんな張り切ってもらっても…

ヌワッ…先ほど委員長 あんたはこう のたまったはずだ

〃最強と自負するチームなら誰でも参加資格あり〃とな

グ…グム〜〜〜ッ

今一度ルールを精読してみるがいい

われわれの参加を阻む一項などどこにもないはずだ

た…確かに

グウウ〜〜〜ッ

おまえたちにも都合がいいはずオレたちがシードで居座っているより

一試合でも多く闘う方が余計にオレたちを倒すチャンスが生まれるというもの

リザーブマッチエントリー残り時間2分…

やむをえん

リザーブマッチ出場チームひと組みめは"世界五大厄(ファイブディザスターズ)"のライトニング&サンダーに決定する!

おいおいリザーブマッチでいきなりおっかないやつとやらなきゃいけねえのか

こりゃ高見の見物を決め込んでおくのが得策だな

くわばらくわばら

残り時間1分30秒

委員長ひと組だけではリザーブマッチは行えません

ギギギー——

なんでぇ〜〜〜っどうしたよここまで引っぱっといて誰も名乗り出ないじゃないか〜〜〜〜っ!

ビッグニュースがあきれるぜ〜〜〜っ

貸せ

おまえらの中には
この悪衆・時間超人を倒し
一気に宇宙超人界の
メインステージに
立とうという

気骨のあるやつは
いないのかーーっ

20世紀の超人は
チキン野郎
ばっかりかーーっ

わ…わたしが
今すぐ
やってやる
ーーっ

タダッ

ゴホ
ゴホッ

グ…
グウ

ロ…
ロビン

フッ…
手負いは
静かにして
やがれ

残り時間
1分…

ど…どうする
スペシャルマン？

し…所詮は
補欠試合…
血を流すリスクが
デカすぎる…

そ…そうだな
ビ…ビッグ・
ボンバーズの
捲土重来は　ま…また
今度ということで…

スペシャルマンに
カナディアンマンよ
おまえたちの
リザーブマッチ・
エントリーの権利

オレたちに
ゆずって
くれないか

!

残り時間10秒！

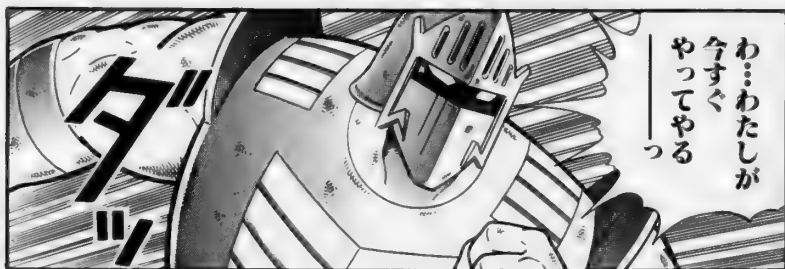
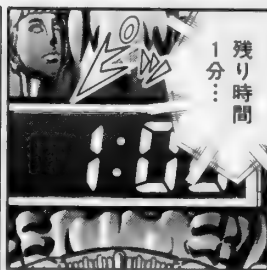
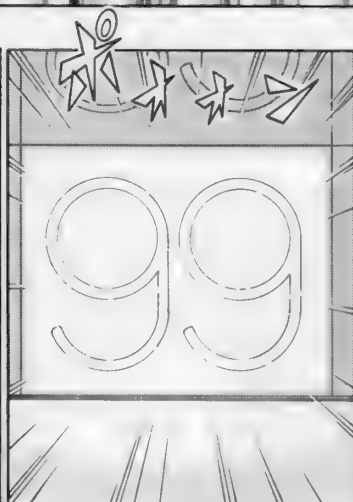
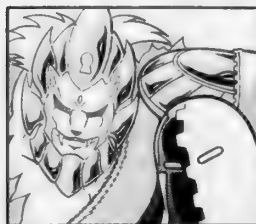
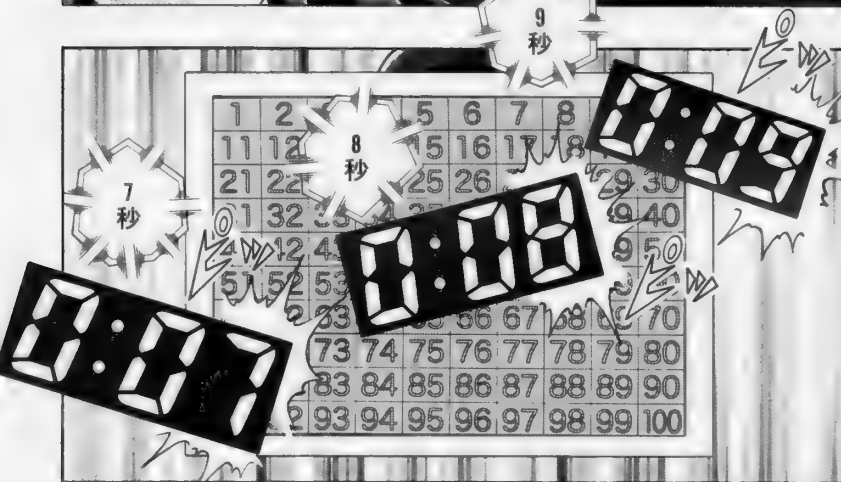
9秒

8秒

7秒

ポォオオーン

おお――っ
エントリーが
現れよった

だ…誰じゃあ
No99は
〜〜〜っ!?

ライトニング＆
サンダー
オレたちが
相手をしてやる！

第86話 リザーブマッチ…それぞれの思惑!!

あ――っと
〝究極の超人タッグ戦〟
リザーブマッチの
エントリーに
ブロッケンJr
ジェロニモ組が
名乗りをあげた
――っ!

あ…
ああ〜〜っ

ブ…
ブロッケン…
ジ…
ジェロニモ…

川崎球場――

川崎球場のウォーズマン登場に続いて蔵前国技館でもビッグニュースだ～～～～っ！

ブロッケンとジェロニモも立ち上がった――っ！

ジ…ジェロニモって普通の人間から執念で超人となり…

アパッチのおたけび

〝リアル超人レスラー〟って異名があるんだもんね

おまえは今日から超人だ!!

なんか 人間でありながら超人に挑戦しているってところがあんたに似てる

凜子……

フガ…フガ…

ガバ

究極の超人タッグ戦
Aブロック

図に乗るな
時間超人よ

そんなに 闘いに
飢えているなら

このオレたちが
相手をしてやる
——っ！

ジョワ ジョワ ジョワ
これは これは
〝ベルリンの赤い雨〟と
〝リアル超人レスラー〟
のおふたり

偉大なる伝説超人が
あえて火中の栗を
拾ってくれるとは
光栄至極

20世紀の正義超人を殲滅し 理想的な悪行超人のパラダイスを

21世紀に作り出すのが オレたち時間超人の使命だ…

あんたがたのような全盛期バリバリの正義超人が出てきてくれることは

オレたちにとって好都合この上ない ヌワヌワヌワヌワ

ボキ ボキ

待て〜〜〜っ 待て〜〜〜っ

ジェロニモとブロッケンJrよ おまえたちはキン肉マンとテリーマンのセコンドとしてこの蔵前に来ており

宇宙超人委員会はたしか おまえたちをリザーバーエントリー選手としては呼んでなかったはず

たしかにオレたちはあんたたちの言うように

あくまでザ・マシンガンズを優勝させるべく

手伝いのためにここに来ていた…

しかし 盟友の
ロビンマスクが
悪行超人たちによって
目の前で痛めつけられていく
姿を見ていて

本来の
超人レスラーとしての
闘いの本能に
火がついてしまっただ!

そこへ この
降ってわいた
リザーブ
マッチの話

しかも
時間超人の
相手が誰もいない
ときている

これは
乗らない手は
ないと…

し…
しかし

それに悪衆・時間超人VS
アイドル超人の
ブロッケンJr&ジェロニモの
対戦となれば

川崎に流れようとする
観客の動きも
押さえられるし
テレビの視聴率アップも
請け合いだろう

リザーブマッチの
エントリー条件は
たしか〝最強と
自負する者なら
誰でも参加資格
あり〟
…だったな

グ…
グム〜〜〜ッ

おい
ブロッケン＆
ジェロニモと
時間超人の
対決だって
——っ！

こいつは
川崎球場なんて
行ってられないぜ
〜〜〜〜っ

ようし
やったる
わぁ〜〜〜い！

究極の超人タッグ戦 トーナメント表

モンゴルマン
バッファローマン
ライトニング
サンダー
キン肉マン
テリーマン
モアイドン
オルテガ

スプートニックマン
メテオマ
マイケル
ベルモンド
キン肉
キン肉マン
グレートII
デーク・棟梁
ザ・プラモマン
ネプチューンマン
セイウチン
ジェイド
スカーフェイス
死皇帝
ザ・ガオン
ロビンマスク
テリー・ザ・キッド
ライトニング
サンダー
ブロッケンJr
ジェロニモ

ただ今より
"究極の
超人タッグ戦"
リザーブ特別
マッチを
行います！

ブロッケーーン

ジェロ
——ッ！

リザーブマッチなんてのは あくまでも本戦で 負傷チームが出た時の 補欠のチームを 決めるもの

その対戦相手として オレたち時間超人は リスクが大き過ぎるとは 思わねえのか？

確かに おまえたちは 今からの試合の 結果に関わらず

二回戦を シードしてまた 闘えるわけだが

しかし オラたちと闘って ただですむと 思ってるだか？

おめえたちは トーナメント二回戦～ 準決勝と闘うために

オラたちの試合では 当然 力を温存して 闘わねばいけねえずらが

オレたちは トーナメントで 優勝しようなんて

はなっから 思っていない

この一戦
全精力を傾けて
おまえたち
時間超人を
倒しにいくだけ！

おまえたちを
シード選手として
二度とリングへ
あがれなくすれば
いいんだから！

どう考えたって
オラたちが
有利ズラ！

ー

オラたちの盟友
ロビンマスクの奥さん
アリサさんに遭わせた

痛い目以上の
辛い目におまえたちを
遭わせてやるズラよ！

ま…待ってくれ…
ア…アリサのために
おまえたちふたりを
危険な目に
遭わせるわけには
いかん…

こ…この
リザーブマッチには
こ…このわたしが
で…出る…

ゴホゴホ

ロ…
ロビン!

ロビンよ
オレたち
正義超人は
家族も同然

アリサさんの
痛みは
オレたちの
痛みだ!

ブロッケン……

ロビンさん あんたは この先 キン肉マン チームや バッファローマン チームと同じく 勝ちぬいて もらわねば 困るズラ

ここはひとつ ゆっくり休んで 英気を 養ってちょ！

あ…ありがとう ブロッケン… ジェロ…

し…しっかりと 見たぜ… これが20世紀の 正義超人の 友情パワー

な…涙が とめどなく あふれて きやがる

ウゥ……

あ… あいつら〜〜っ 泣かせおって 〜〜〜っ

川崎球場――

ウウ〜〜ッ
噂には
聞いてたけど
熱いわね〜〜っ
伝説超人って…

ヒックヒック
わたしたちを
目の敵にしている
伝説超人たちだけど
こういうのを見ると
ダメですわ…

グヒグヒ

なんでぇ
なんでぇ

あんなの
お涙頂戴の
学芸会じゃ
ねえか〜〜っ

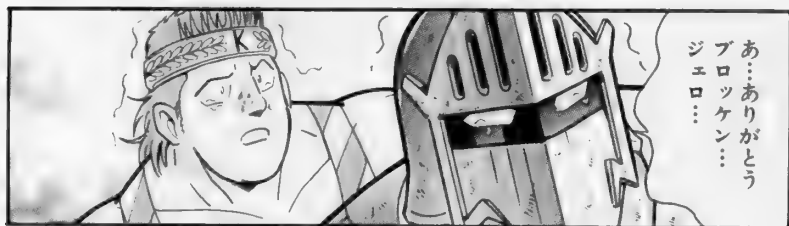
マンタ！
あんただって
泣いてるじゃん！

万太郎さん

にく

グレート！

グレートが
いません！

わぁ〜〜っ
本当だぁ
〜〜〜っ

い…一体どこに〜〜っ!?

あいつ自分と同じ境遇のジェロニモに

シンパシーを感じて 蔵前に向かったのかも!

いけないよ〜〜っ あいつひとりにしちゃあ〜〜っ

自分が超人でないことをしゃべっちゃうかもしんないよ〜〜っ

ありえますわ〜〜〜っ

なんとしてもくい止めなくては〜〜〜っ!

タタタ

フフフ… いつまでもウォーズマンの登場に 狼狽(ろうばい)し続けてはいけないぞ

モ…モンゴルマン

しかし今そこにある最大の脅威〝世界五大厄(ファイブディザスター)〟に挑もうとする

わが友をこんな離れた場所で見ているわけにはいかないだろう

敵か味方かわからないウォーズマンの行動は 確かに気掛りではあるが

すぐにどうこうという問題ではない

特にブロッケンJrは
先の〝宇宙超人タッグ・
トーナメント〟で
わたしたち2000万パワーズと
闘う予定だったのが

突然乱入してきた
スクリューキッド&
ケンダマンに襲われ
一敗地にまみれる不運が
あったんだからな

！

なんて顔
してるんだ
わたしなら
大丈夫だ

さあ 目一杯
ブロッケンJrと
ジェロニモを
応援しようぜ

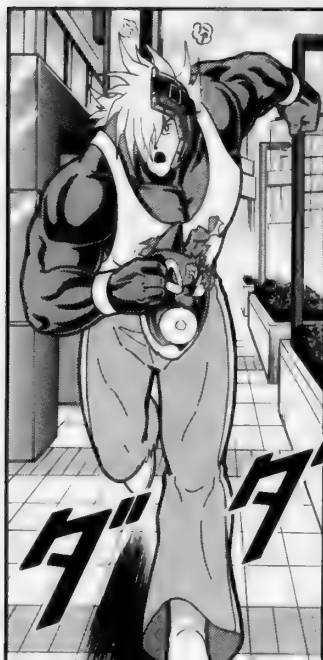
オオッ

ダッ

ジェ…
ジェロニモ…

ダダ

ヴィ

ダダダダ

蔵前国技館――
ウォーズマン登場に 話題をさらわれそうになりましたAブロック蔵前国技館でありましたが…
ドワァ
突然のボーナストラックブロッケンJr＆ジェロニモVSライトニング＆サンダーのリザーブマッチの決定に場内 大フィーバーであります！
ブロッケン！ブロッケン！
ジェロニモ！ジェロニモ！
ジェロニモの言う通りあてにしてなかったリザーブマッチのお陰で観客の流出が止められた上にさらに客が増えたわい〜〜っ
よろしゅうございましたね
ジョワジョワジョワ
ヌワヌワヌワ

〝究極の超人タッグ戦〟
リザーブマッチに
先立ちまして 観客の皆様に
ご説明申し上げます

ライトニング&
サンダーの
対戦相手であります
ブロッケンJr&
ジェロニモですが

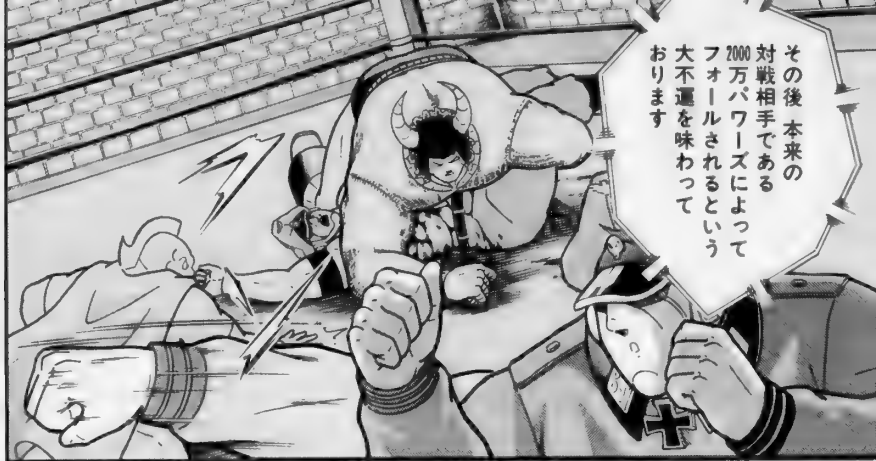
本来リザーブマッチの
選出チームには
入っていなかったため

フン!

ノーウォーミングアップ
ですので これから
アップの時間を10分間
取らせていただきます

ブロッケンJrは 先の
〝宇宙超人タッグ・トーナメント〟
ではウルフマンと モースト・
デンジャラスコンビを
結成!

しかし 突如
乱入してきた
スクリューキッド&
ケンダマン組に
襲われ…

その後 本来の
対戦相手である
2000万パワーズによって
フォールされるという
大不運を味わって
おります

ハアッ！

片やジェロニモは
〝宇宙超人タッグ・
トーナメント〟では
現マシンガンズの
テリーマンと
コンビを組み

グイ

グイ

ハアッ！

超人となって
初の闘いに挑みましたが
いかんせん相手が強豪
アシュラマン&サンシャイン
だったため…

グイ

もろに経験不足を
つかれ…屈辱に
まみれたので
ありました

フン！
いわば ふたりは それぞれ パートナーを変えての 名誉挽回マッチ となるわけで あります！
ハア！
ブロッケン！
ブロッケン！
ジェロニモ！
ジェロニモ！
ブロッケン！
ジェロニモ！
グイ
ブロッケン！
ジェロニモ！

や…やめなさい〜〜〜っ

グラアア！

止まるんだ〜〜〜っ！

「オラたちの試合をよくも後まわしにしやがったな〜〜〜」と

セイウチンがおかんむりだ

ウグアア！

ヒャア！

グガアア

ズズ…

おいどういうことだーーっ!?

ドドン

すでにオレたちスーパー・トリニティーズVSネプチューンマン&セイウチンのカードが

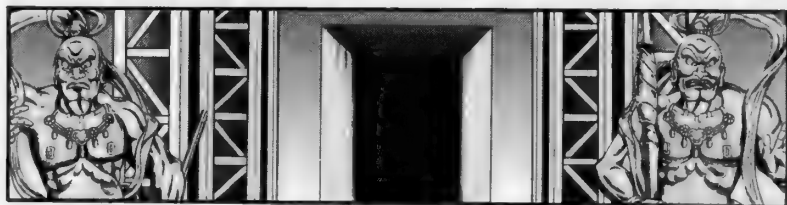
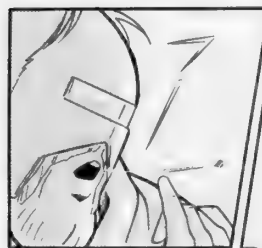
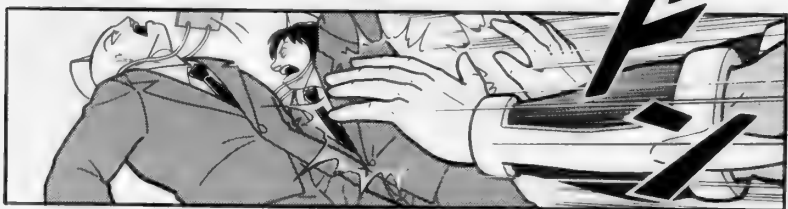
決まっているというのに何がリザーブマッチだーーっ

で…ですから大会委員長のハラボテさまが決めたことですから

それに従ってもらわないと

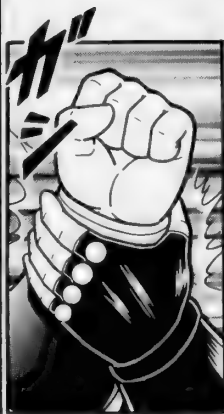
バカぬかせーーっ闘うのはオレたちだぞ!

ガシ

ジ…ジェイド

おめえ——っ
なぜ止める?
オレたちの闘いが
ブチ壊されたんだぞ

スカー
やめてくれ
今から
師匠(レーラァ)の試合が
始まるんだ

レ…レーラァの試合が始まる

レ…レーラァ?

第87話 リザーブマッチ、いよいよ開始!!

レーラァはドイツ語で師匠!

ブロッケン師匠…

そら――っ
フラつくな
ジェイド――ッ
あと10000回
増やすぞ!

ハイ 師匠!

9236!
9237!
9238!

み…見られるんだ…
若き日の師匠の
ファイトが…

こ…興奮で
総毛立って
きやがった!

……

ウグッ

ジェイド おまえ
自分の闘いを
後に回されて
腹が立たねえのか!?

しかし わが師匠
ブロッケンJrの
リザーブマッチ
であり

応援するのは
当たり前…

おまえにとっては
師匠かも
しれねえが
オレにとっては
縁もゆかりも
ねえんだ!

バカを
言うな

ブロッケンJrと
ジェロニモは
オレたち
正義超人にとって
伝説なんだ!

しかも
ケビンマスクの母
アリサさんを傷つけた
憎っくき
悪衆・時間超人を

成敗するため
闘いに挑もうと
しているんだぞ!

ダメだ
時間超人を
倒すのは
自分の手じゃ
ねえと!!

新世代超人でも
伝説超人でも
正義超人であれば
誰が時間超人を
倒しても
いいじゃないか
アリサさんの命を救い…
ケビンマスクの肉体を
甦らせることが我々の
目的ではないかーっ!?

ダ…ダメだ——っ！
時間超人組も
ネプチューンマン組も
全て倒すのは
オレたちだ——っ！

そして
トーナメント
マウンテンの
てっぺんに
登り〜〜っ

完全無比の超人遺伝子(ゲノム)を
内包する 球根(バルブ)のつく
トロフィー球根を わが手で
引きぬくのだ〜〜っ

食えば
「正義」「残虐」
「完璧」「時間」と
全ての超人を
超越した存在…

〝完全無比超人(コンプリート)〟に
なれるんだぞ！

！

ド

ヒャアア
〜〜〜ッ

スカー おまえ その目は 悪行超人時代の 目だな!?

よせやい 人聞きの 悪いことを 言うんじゃ ねえ!

わかったよ 今度だけは おめえの 言うことを 聞いといて やら——っ!

愛しのレーラァさまを せいぜい 応援して やるんだなァ

ツカッツカ

スカー…

さあ〜〜っ ブロッケンJrとジェロニモのふたり

フン

いい具合いに体が温まってきたようだぁ〜〜っ

グイ

ハッ

ふたりともいやに気合いが入ってるじゃねえか———っ

あの ジェロニモとかいう元・人間野郎どうも気にいらねえ…

グイ

あんな〝元・人間野郎〟が伝説超人のひとりとして

名を残してるってこと自体がおかしな話よ

〝歴史とは後世の人々によって作られたお伽噺に過ぎない〟という言葉があるが

さしずめ やつはこの言葉の象徴的存在…

元・人間野郎には人間らしく死んでもらおう〜〜〜っ

オレたちの手で歴史を〝本来ある形〟に改訂してやろうじゃねえか

ウラア〜〜〜ッ！

グイ

ザッ

そうら〜っ
手伝って
やる

！

キ…
キン肉マン

フワア〜〜〜ッ
暑い〜〜〜っ

そら

テ…
テリーマン
さん！

そ…そんなこと
先輩にして
もらったら
失礼ズラ

遠慮せずに
使え

おまえらにはいつもわたしたちがセコンドしてもらったりして世話になってる！
たまにはわたしたちに世話をさせろ
キン肉マン
すまない…本来はおまえたちマシンガンズのセコンドに
つく立場だったオレたちがリザーブマッチに出ることになってしまって
バッキャローーーッ わたしたちは闘うために生まれてきた超人だぞ
その闘いの本能には抗うことはできないわい
残念ながらオレとのコンビニューマシンガンズでは
1勝もできなかったが…
ブロッケンJr＆ジェロニモ組ウォーミングアップの時間終了じゃ
ブロッケンJrとのコンビでは是非頑張ってくれ！
ありがとうテリーマンさん！
わかった！

さあ リザーブマッチが いよいよ始まります

ウラーーッ

もちろん トーナメント本戦では ありませんので テーマ曲での派手な 入場式はありません！

パカ

ウルフマンよ 見ていてくれ

おまえとの タッグの雪辱を この闘いで 果たしてやる！

待った ジェロニモ！

せっかくの 入場式だ…

これくらいつけていいけ!

オラの髪飾り!

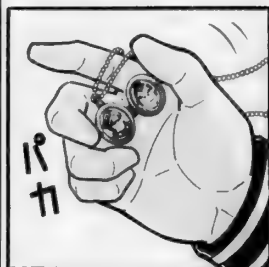
バサ

ザッ

闘志が沸きあがってくるだ〜〜〜っ

さあ行けテガタナーズ!

テガタナーズ??

ザッ

〝ベルリンの赤い雨〟に〝トマホークチョップ〟とおまえらふたりとも手刀を使った技が得意だから!

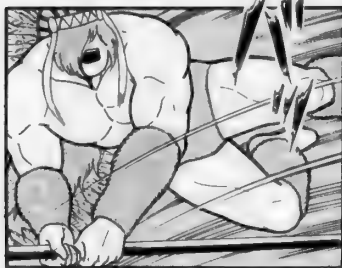
テガタナーズかなかなかいいネーミングだぜ

ありがたくいただくだ!

いくぜ
ジェロ！

オオ〜〜ッ
すげえ
マシンガンズが
セコンドだぜ
——っ！

さあ
テガタナーズ
ゆっくりと戦場に
向かっていきます

ああ——っと
これは入場曲は
ないが

それ以上の
豪華な
入場式となった
テガタナーズ!!

青コーナー
195cm 90kg
ブロッケンJr
〜〜〜ッ!

180cm 80kg
ジェロニモ
〜〜〜ッ!
テガタナーズ
〜〜〜ッ!

アワワワワワワワ

ブロッケン!

ブロッケン!

ジェロニモ!

ジェロニモ!

大観衆 まるで
正義超人コンビ
テガタナーズの
デビューを

祝福する
かのような
大コールシャワーだ
〜〜〜っ!

赤コーナー
身長 体重不明
ライトニング&
サンダー!

"世界五大厄(ファイブディザスターズ)"
——っ!!

ない!
ひとつもない!
悪衆・時間超人には
声援のコールは
ありません

あるのは
憎悪と嫌悪の
ブーイングだけだ
——っ!

ジョワジョワ
何が正義だ
何が悪行だ!
そんな価値観など
21世紀になったら
大逆転している!

なんたって
オレたちが
正義超人として
崇められている
世の中になるんだ
からなア…

テガタナーズ
リング イン
〜〜〜〜!!
ワァァァ
ワァァ
ガサ
グイ
グイ

ま…
間にあった

ジェロニモ！

つ…
着いたぁ〜〜〜っ

し…試合は
まだ始まって
いないようだな

カオスは
どこ？

ジ…ジェロニモ…
あ…あそこ…
あのやろ〜〜〜っ グレートマスクを脱いでやがる〜〜〜っ
さあ みんな お弁当よ〜〜〜〜っ！
いっただきま〜〜〜す
ヒヤアア
サッ
あっ…
パクパク

ドザ
ガグ
フギッ
ワァァ
ああっ

セコンドアウト
セコンドアウト

パン

ナイス
ファイトを！

ガァア〜〜〜ンと
かましたれい！

おおっと
〝世界五大厄〟
先発はサンダーが
いくようだ——っ！

さあ しかし
〝テガタナーズ〟
まだ先発は

レディ…

どちらか
わからない
〜〜〜っ

ファイトーーッ!!

さあ 今
〝究極の超人タッグ戦〟
リザーブマッチ ゴングが
鳴ったーーーっ!

ヌウッ

ダッ
ウラァーーッ
ダッ
タアアーーッ
あーーっと
開始早々 いきなり
テガタナーズ
ダブルのフライング
クロスチョップを
サンダーの胸板に
あびせるーーっ！

第88話
テガタナーズの大攻勢!!

ああ〜〜っと
ブロッケンJr＆
ジェロニモの
編隊フライング・
クロスチョップが
サンダーの
喉元に直撃
——っ！

そして リングに
着地することなく
それぞれの手を
サンダーの頭に
のせた——っ

ジェロ！

オオ〜〜ッ
ブロッケン！

サッ

ウララーーッ

そのまま
ブロッケンJr＆
ジェロニモ
降下しながら

テヤアーーッ！

サンダーの
頭に ダブルの
〝脳天唐竹割り〟を
叩き込むーーっ

よっしゃ〜〜っ
いいぞ〜〜っ！
ブロッケン＆
ジェロニモ！

ウラアーーッ

今度は
裏拳のフォームで
チョップをサンダーの
太い首の頸動脈に
打ちつけるーーっ

ウハアーーッ

チョップ！チョップ！
ブロッケン！ブロッケン！
まさにテガタナーズというチーム名にふさわしいあらゆるチョップの打ち方を駆使して
ジェロニモ！ジェロニモ！
巨漢サンダーを攻撃していく――っ！
ジェロニモ…
い…今は超人になったとはいえ…ついこの間まで人間だった人のファイトとは思えない力強さだ
ワ…ワチキもこの人みたいに本物の超人になりたい！
ねぇママー最後のひとつ食べていい？
いいわよ――っ
ああ――っ
ザッ

す…すごい まさに 師匠らしい 溌剌としたファイトだ！
ケッ
お———っと さしもの時間超人サンダーも これは効いたか〜〜〜っ フラつく〜〜〜っ
ジョワジョワ
な…なんなの？ 仲間がやられているっていうのに
ライトニングのあの余裕は…
ウン〜〜〜ッ なんか不気味なんだよね〜〜〜っ

…まだか…

…全ては全員が揃ってから…

まだ来ていないようだな

テガタナーズ今ようやく着地して

ふたりでロープへ飛んだ——っ!

グイン

ウラア〜〜〜ッ!

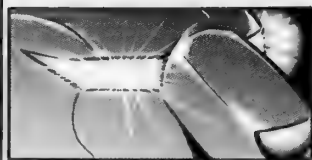
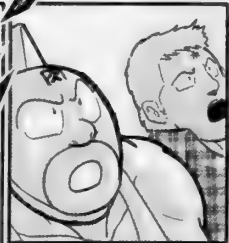
ティリャア!

さあ〜〜っ
今度はダブルの
フライング・
ボディアタックで
サンダーめがけ
突っ込んでいく
——っ!

ヌワ!

あーーっと
サンダーーーッ
巨大な足を
突き出し
ビッグブーツだぁ
ーーっ！

ウワア！

!!

次に突っ込む
ブロッケンJr
右掌をサンダーの
右足につけて
ビッグブーツを
防いだーーっ！

トアアーーッ

ドガァ

そして両足蹴りをサンダーの顔面に入れたーーっ

ヌワァ

ズン

ジェロニモ！

し…心配しねえでくれるズラか先輩方…

オ…オラは二度と
あの時みてえな
悔しい思いを
したくねえから

この
リザーブマッチに
出てるんズラ〜〜〜〜ッ！

ジェロ！

崩れようとする
サンダーに
ブロッケンJr

クル

アッパーカットを
食らわし
起こしにかかる
――っ！

ブロッケンJr
間髪入れず

サンダーの
バックにまわり

ガシィ

ティリャ
アア――ッ

ジャーマン
スープレックスで
投げた――っ

ガガガ

ワァァ
ブロッケン！
ブロッケン！
ヌワッ
ダウンダウン
〜〜〜〜ッ
なんと補欠戦から
出場したチームが
シードチームより
先にダウンを
奪った――っ！
ブロッケン！
ブロッケン！
いいぞ
レーラァ！
！
ザッ
！

……

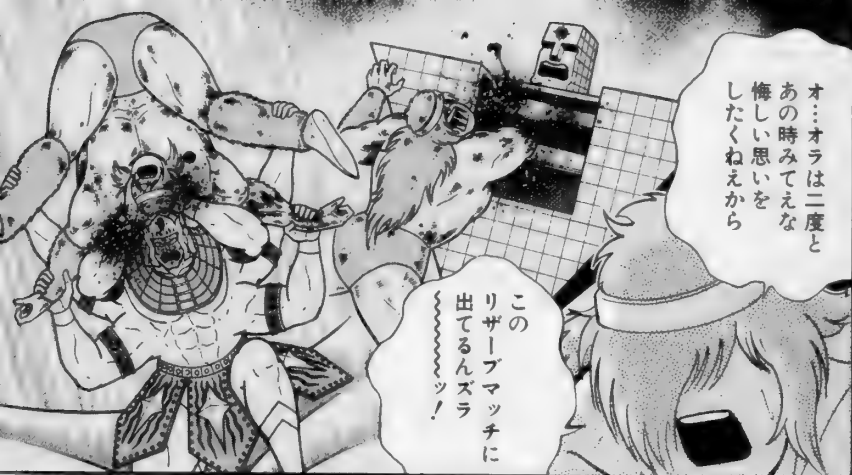
レ…
師匠（レーラァ）！

い…今 確かに
あの ニュー
ジェネレーションの
ヘルメット野郎が
そう言った…

あ…あいつが
なぜその呼び名を
知っている！

ビシィ
バシィ
グウッ
グウッ

ジュニアよ
火傷（やけど）を恐れるな
そんなことでは
〝ベルリンの赤い雨〟は
完成せんぞ〜〜っ

は…はい
父さん!

…父さん
だとぉ
〜〜〜っ

ウワッ

父と呼んでいいのは
家の中だけだ
一歩外へ出れば
血のつながりは
忘れろ——っ

オレは
師匠だ
レーラァと
呼べ!

ハ…
ハイ
師匠(レーラァ)!

もっと
腰を落とし
手を鞭(むち)のように
しならせて
打て——っ!

ハイッ
師匠(レーラァ)!

や…やつは…

やつは本当に21世紀から来た
オレたちの後輩正義超人かもしれねえ

ジョワジョワ

!

危ない師匠!!

!?

サンダーブロッケンJrの油断をついて頭を鷲掴み〜〜〜っ

グウウ

そのまま持ち上げて——っ

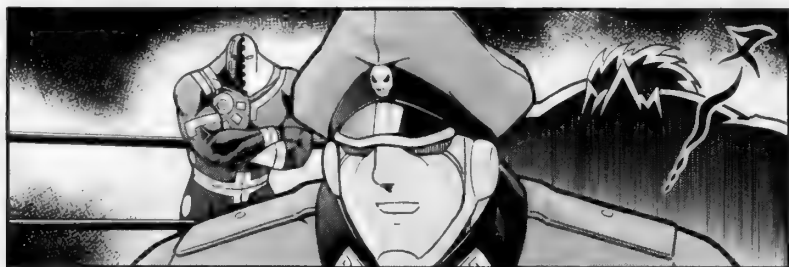
ブロッケン！

まだ試合は始まったばかりだ

グイ

信じるんだ捲土重来を期するブロッケンJrの思いを

おうとも！

ザッ

サンダー
右手で掴んでいた
ブロッケンJrの頭を
離したーーっ

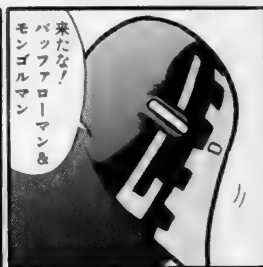
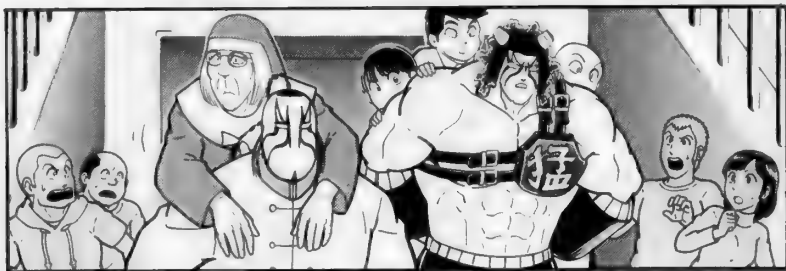
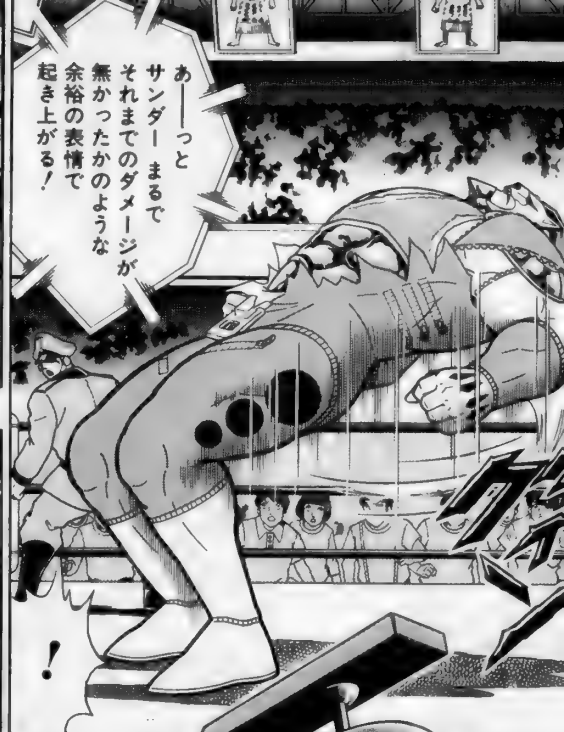
ドガァ

ヌワーーーッ

そして落下する
ブロッケンJrの
後頭部めがけて
強烈なラリアット
だーーっ

その勢いで
ブロッケンJrの体が
回転しながら
ふっ飛ぶーーっ

追撃を仕掛けようとするサンダー！
ヌワ——ッ
ブヒュ——ッ
あ——っと突っ込んでくるサンダーの顔面めがけ殺超人ミストを吹きかけるブロッケンJr！
ヌガ〜〜ッ
ゴホゴホ
ドガァ

ズバ
あ――っとリザーブ超人またもシード超人をダウンさせた――っ!
これはもしかしてもしかするぞ――っ
ワァ
正義超人
ヒャアア〜〜〜ッ伝説超人(レジェンド)って技は古臭くてダサいんだけど技に込める気迫はすごいんだな〜〜っ
アワワワワーーッ
ダンダン
エッヘンあなた方新世代超人も見習いなさい!
にく

な…
なぜだ…
パートナーが
ピンチだっていうのに
全然ライトニングは
動く気配がない…
来たな！
バッファローマン＆
モンゴルマン
役者は
揃ったぜ
サンダー

あーーっと
サンダー まるで
それまでのダメージが
無かったかのような
余裕の表情で
起き上がる！

ヌワヌワーーッ
では ショウの
幕開けだ
ーーっ！

〝伝説〟
破壊鐘
〜〜っ！

"伝説"破壊鐘〜〜〜っ！

あ——っと
悪衆・時間超人
サンダーの左腕が
吊り鐘(かね)の形に
変化した——っ

第89話 伝説(レジェンド)超人を襲う悪夢！

あ…ああ〜〜〜っ
あれは〜〜〜〜っ

そ…それは
いけない
〜〜〜〜っ

ジョワジョワジョワ
そりゃ 怖かろう

おまえたちに
とって そいつは
最高の脅威だろう
からな〜〜っ

あ…
ああ〜〜っ

やめろ〜〜っ
そいつを
しまえ〜〜!?

ヘッ?
ブロッケンJrも
ジェロニモも

キン肉マンも…
何をそんなに
脅えているの?

みんな
脅えているのは
伝説超人ばっか
じゃないか?

ア…
アア〜〜ッ

レ…
伝説超人に
とっては
い…一大事
です

ミート!

2000万パワーズ…

モンゴルマン
バッファローマン

ふたりともここへ
入ってきちゃ
いけません
出てください!

??
?

?

一度入ってしまったからには絶対逃さねえぜ〜〜〜〜っ

こいつは 過去の名だたる超人の忌まわしい記憶のデータを

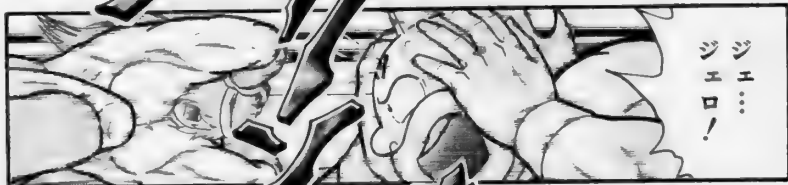
この技を発動したが最後…伝説超人たちはもはや赤子も同然！

すべてインプットした〝伝説〟破壊鐘──っ！

あ──っとライトニングロープ最上段から高く舞い上がり体を後転させる──っ！

みな 改めて伝説が崩壊する様をその目に焼きつけるがいい──っ！

ライトニングサンダーの左腕の吊り鐘を蹴りで打った——っ

ウグワアア〜〜〜ッ

キ…キンちゃんテリー!?

ウウアアアーーッ

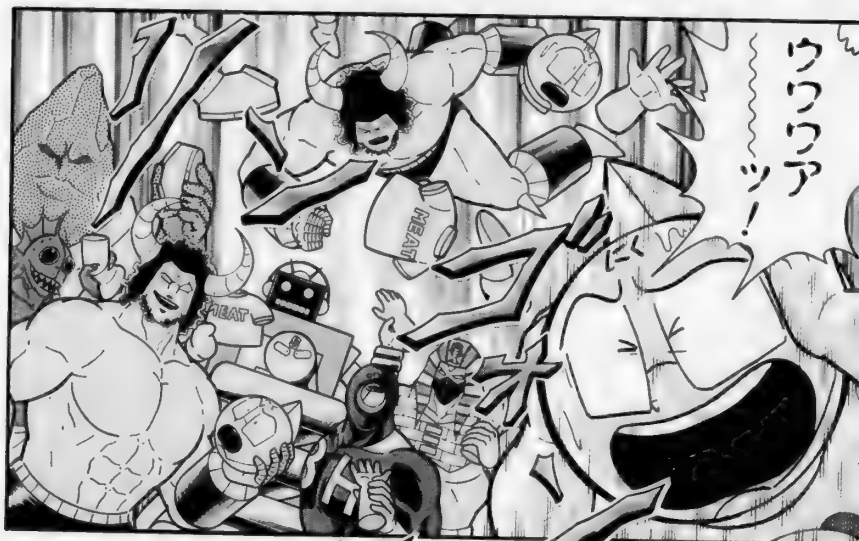
グガアア

ヒガアア!

ハ…ハアアア〜〜ッ!

ジェ…ジェロ!

ワアア〜〜〜ッ

アア〜〜〜ッ
ミ…ミート〜〜〜ッ
どうした しっかり〜〜〜っ
ウウウア〜〜〜ッ！
な…なんだ!?
こ…これは!?
グオッガ
ウウッハア〜〜〜ッ

どうしちゃったの？
ウグア！
グアア！
ウガアア
ハアア！
ウガア～～ッ！
ウグハア～～ッ

あ――っと
〝世界五大厄〟の奏でる
〝伝説・破壊鐘〟の
鐘の音によって

蔵前国技館内の
伝説超人の全てが
悶え苦しむ
〜〜〜〜〜〜っ！

もっとだ〜〜っ
もっとだ〜〜〜っ
過去のトラウマに
苦しみながら
ゆっくり地獄へ
いくがいいわ〜〜っ

グ…
グウウ〜〜〜ッ

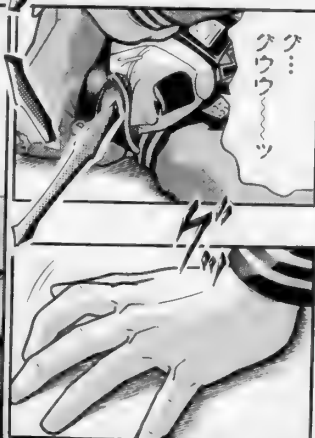
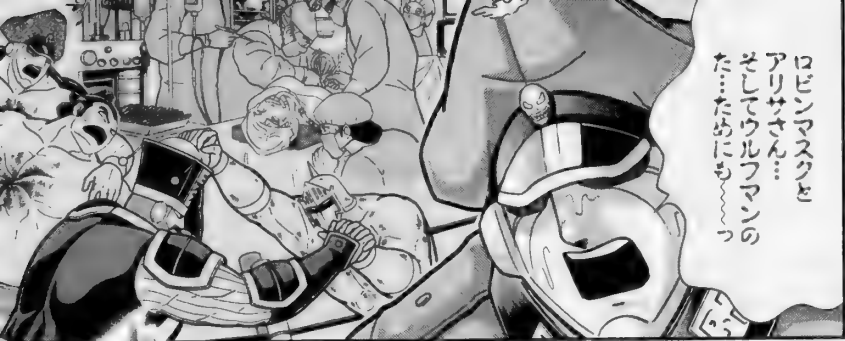
こ…ここで
倒れるわけには
いかねえ…

ロビンマスクと
アリサさん…
そしてウルフマンの
た…ためにも〜〜っ

ベルリンの
赤い雨
──っ!!

ブロッケンJr
伝家の宝刀
〝ベルリンの赤い雨〟で
サンダーめがけ
突っ込んでいく
──っ

師匠(レーラァ)!

!

忌まわしき過去の記憶が技の精度も鈍らせているようだな～～っ
カゴオ
サンダ——ッ 自らの左手の吊り鐘でブロッケンJrの顔面にラリアットだ——っ！
グワア！
ズテ
ゴホ
ゴホ
調子にのりやがって…超人史に残る伝説超人の技がどういうものなのか
あえてひと通り受けてみたが古くせぇ技ばかりで屁とも感じねぇ
やはり歴史とは後世のやつらによって作られた
お伽噺にすぎないってことがよ～～くわかったぜ～～～～っ

ハア…
ハアアウウ〜〜〜ッ

師匠！

ウワアア
〜〜〜〜ッ

ウウアア〜〜〜ッ

カオス

うわああ〜〜〜ん
こわいよぉ〜〜〜っ

ああ〜〜〜っ
カオスのやつ
また例の発作が
起こっちゃったよ〜〜〜っ

もう こんな
一大事の時に〜〜〜っ

カオス！

鎮まれ
カオス！

ドタ

バタ

アア〜〜〜ッ
ウウアア〜〜〜ッ

こいつ〜〜〜っ
人間のくせに凄い力〜〜〜!
す…すみません皆さん
シスターーッ!
だ…だめだ〜〜〜っ
誰か助っ人はおらぬか〜〜〜っ!?
グイ
シスターッ
発作止めの薬を
──っ
ハ…
ハイ!
プシュ
これでもう大丈夫!

ウグア〜〜〜ッ
ガクン
ヒャアア
ギャ
キャ
ザッ
ウグアア〜〜〜〜〜ッ!
オラ〜〜〜ッ もっと血を 吐け——っ
カオス 行くんだ——っ 生き残れ〜〜〜!
き…効かない 発作止めが!
父さん 母さん 必ず仇を討つからね——っ
こ…これは いつもの発作と ワケが違うわ!
なんでぇ あの観客 伝説超人でも ねえのに…

さあな…大方
自分の応援している
大好きな
伝説超人たちが
悶え苦しむ様を見て
おかしくなって
しまったんだろうよ
アウアア〜〜〜ッ
さあ ひとり目を
料理するとするか
ウウアア〜〜〜ッ
ジョワ!
あーーーっと
まるで
サッカーボールを
蹴るように
ブロッケンJrの顔を
蹴り上げる
ライトニングーーーッ
グワ!

ング
ライトニング
無慈悲な
キックの連打だ
——っ
キャ
ゴヘッ
グワアアア〜〜〜〜〜ッ
おわああ〜〜〜〜っ
ああ〜〜〜っ
グガアア〜〜ッ
ウウウ〜〜ッ
ブ…ブロッケンJrが
危機に陥ってるって
いうのに
アドバイスできる
仲間の正義超人が
ひとりも
いない…なんて!

ジョワアーーーッ

！

ダッ

ガシイ

おーーーっと
ブロッケンJr.とっさに
上半身を起こして
ライトニングの凶器の
右足を掴んだーーっ

ジョワジョワ
無駄だ無駄だ

おまえたちの時代にこんな華麗な技はなかったろう！

あ――っとライトニングブロッケンJrのヒザの上に素早く駆け上がり…

そのまま軽くジャンプしてブロッケンJrの顔面に蹴りを叩き込む――っ！

グハア――ッ

ジョワ〜〜〜ッ
まだだ
起きるんだ〜〜〜っ

グイ

まだまだ見せてやるぜ
未来の華麗なる
殺人テクを！

ライトニングダウンするブロッケンJrを無理矢理立たせてかかえ上げた――っ

グググッ

ジョワ！

グワァン

そしてジャンプして体を真横に倒していく――っ

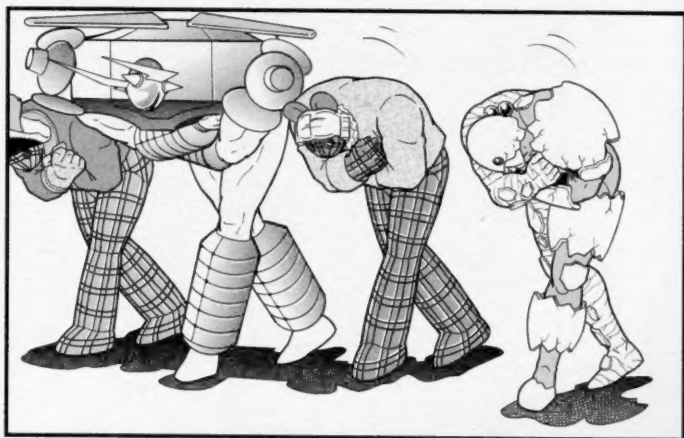
ゴオン

ヴァ

ズン

ヌワヌワヌワ
こりゃ
立ち上がって
これねえな

テガタナーズ
絶体絶命
——っ

キン肉マンII世
究極の超人タッグ編⑧／完

■週刊プレイボーイ・コミックス■

キン肉マンII世

究極の超人タッグ編 8

2007年6月24日　第1刷発行

著者　ゆでたまご

編集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050　電話　東京03(5211)2651

発行人　三浦俊介

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050　03(3230)6371（編集部）
電話 東京 03(3230)6191（販売部）
03(3230)6076（読者係）

Printed in Japan

印刷所　凸版印刷株式会社

ISBN978-4-08-857467-7 C9979